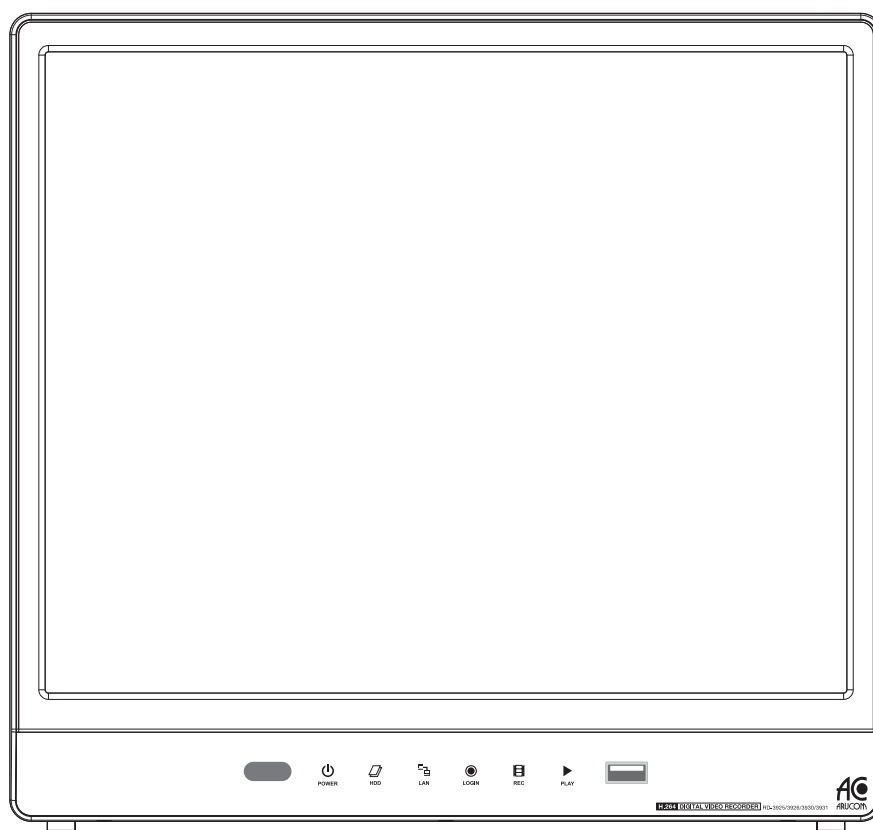
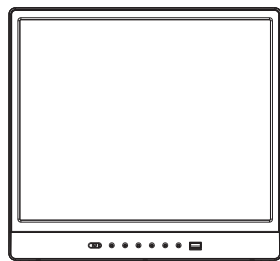
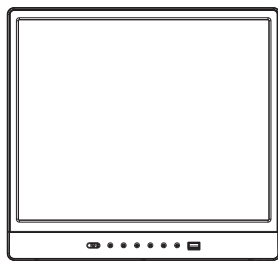
ver 1.00

取扱説明書

H.264圧縮方式
モニター一体型デジタルレコーダー

型番
RD-3925/3926
カメラ1～4台用

型番
RD-3930/3931
カメラ1～8台用

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、後々のために『保証書』とともに大切に保管してください。

目次

安全上のご注意

安全のため必ずお守りください

この安全上のご注意は、安全な使いかたを理解していただくため、記号（絵表示）を使って、わかりやすくまとめています。

■ 記号の表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 記号の例

△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は注意）が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠警告

■ 煙が出ている、変な音やにおいがするなどの異常状態のまま使用しない

異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。
お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。

■ 電源コードを傷つけない

- ●付属の電源コード以外は使用しないでください。
- ●電源コードの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、電源コードを無理に折り曲げたり、加工したり、ステープルなどで固定しないでください。
- ●電源コードが傷んだら、お買い上げ販売店に交換をご依頼ください。

■ 電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない

- ●ほこりにより、ショートや発熱が起こって火災の原因となります。
- ●湿度の高い部屋、結露しやすいところ、台所、ほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。
- ●定期的に電源プラグを抜いて、プラグとプラグの間に付着したほこり・よごれを取り除いてください。

■ 電源コード接続時の注意

- ●電源プラグはコンセントへ確実に接続してください。不完全な接続のまま使用すると、発熱などにより、火災の原因となります。
- ●電源コードを束ねて使用しないで下さい。発熱などにより、火災の原因となります。
- ●コンセントつき延長コードをご使用の場合は、接続する機器の消費電力の合計が、延長コードの定格電力をこえないよう注意してください。火災の原因となります。

■ 電源コード接続時の注意

内部に手を触れると危険なうえ、火災、感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は、お買い上げ販売店または工事店にご依頼ください。

⚠警告

■ 内部に異物を入れない

●通風孔などから、金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり落とし込んだりしないでください。火災、感電の原因となります。

●万一異物が内部に入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜け

■ 接続する機器の上に、水などの入った容器を置かない

万一内部に水などが入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。

■ ぬらさない

●本機は防水構造になっていませんので、ぬらさないようにご注意ください。火災、感電の原因となります。

風呂場、シャワー室では使用しないでください。

●万一内部に水などが入った場合は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。

■ 雷が鳴り出したら使わない

雷が鳴り出したら使用しないでください。特に接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因になります。

■ 不安定な場所に設置しない

●落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。

●万一落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または工事店にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

■ 衝撃や振動を与えない

衝撃、振動が加わるとハードディスクが故障して、データが破損する恐れがあります。

⚠警告

■ 爆発の危険があるところでは使わない

可燃性ガスおよび爆発性ガスが、大気中に存在するおそれのある場所では、使用しないでください。引火、爆発の原因となります。

■ 電源電圧 100V 以外の電圧で使用しない

火災、感電の原因となります。

■ 国外では使用しない

使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。

⚠注意

■ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っぱらない

必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷ついて、火災、感電の原因となることがあります。

■ ぬれた手で電源プラグをさわらない

感電の原因となることがあります。

■ 上に乗らない

倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。

■ コード類は正しく配線する

電源コードや接続ケーブルはじゅうぶん注意して接続、配線してください。足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などに

■ 接続する機器の上に重いものを置かない

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。また、重みによって故障の原因となることがあります。

■ 搬送・持ち運びについて

●通電中は本機の移動は絶対に行なわないでください。

●搬送する場合は、電源プラグをコンセントから抜き、接続ケーブルを外したことを確認して、ご購入時の梱包材料で梱包してください。また、搬送時はできるだけ衝撃や振動の少ない方法で行なってください。また、落下しないようにご注意ください。

⚠注意

■ お手入れの際、長期間使用しない場合

電源プラグをコンセントから抜いてください。接続したままお手入れすると、感電の原因となることがあります。

■ 内部の掃除について

内部の掃除については、お買い上げ販売店または工事店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災、故障の原因となることがあります。

■ 通風孔や放熱ファンをふさがない

- 本機はハードディスクなどによる放熱を換気するために通風孔や放熱ファンを設置しています。
  本機にカバーを掛けたり、ケースや本棚などで覆うと内部に熱がこもり、火災や感電の原因となることがあります。
  本機をラックに設置する場合は、本機と壁面間などに隙間を開けてください。
- 上下間は 1cm 以上の隙間を開ける
- 左右は 5cm 以上を開ける
- ラック後面と壁面間は 10cm 以上開ける

■ 急激な温度・湿度変化の場所に置かない

- 急激な温度（毎時 10℃以上）変化および湿度変化の激しい場所には置かないでください。

■ 設置場所の注意

本機は精密な電子部品で構成しています。次の様な場所での設置は、動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

- 直射日光が当たる場所
- 水にぬれやすい場所
- 冷暖房器具や加湿器に近い場所
- エアコンなどの冷風が直接当たる場所
- ほこりやちりの多い場所
- 火気のある場所
- 磁気を持っているものに近い場所
- 揮発性物質のある場所
- 常に振動のある場所や車や列車など

付属の AC アダプターについて

⚠危険

■ 分解したり、改造しない

- 内部に手を触れると危険なうえ、火災、感電の原因となります。
- 直流電源器として使用しないでください。

■ 電源電圧 100V 以外の電圧で使用しない

火災、感電の原因となります。

■ ぬらさない

- 水につけたり、ぬらしたりしないでください。火災、感電の原因となります。
- 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。
- 万一内部に水などが入った場合は、コンセントから抜いて、お買い上げ販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。

水ぬれ禁止

水場での
使用禁止

⚠警告

■ 付属の AC アダプター以外は使用しない

付属の AC アダプターをご使用ください。他の AC アダプターを使用するとコードの電流容量などの違いにより火災、感電の原因となります。

■ 他の機器に接続しない

感電の原因となることがあります。

■ 本機を幼児やお子様の手の届く範囲、またはペットの行動範囲内に接続しない

誤って AC アダプターのコードを首に巻きつけ、窒息を起こす原因となります。

■ 国外では使用しない

使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。

■ ぬれた手で AC アダプターをさわらない

感電の原因となります。

付属の AC アダプターについて

⚠警告

■ 煙が出ている、変な音やにおいがするときは、すぐに AC アダプターをコンセントから抜く

●異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。
●異常状態になった場合は、すぐに AC アダプターをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げ販売店にご連絡ください。お客さまによる修理は危険ですから、絶対におやめください。

電源プラグをコンセントから抜け

■ 雷が鳴り出したら使わない

雷が鳴り出したら、AC アダプターには絶対に触れないでください。感電の原因となります。

接触禁止

■ AC アダプターとコンセントの注意

●コンセントにゆるみやガタ付がある場合は接続しない
●AC アダプターはコンセントへ根元まで確実に接続する
●AC アダプターの差込み部が傷んでいる場合は使用しない
不完全な接続のまま使用すると、発熱などにより、火災や感電の原因になります。
●AC アダプターをコンセントから抜くときは、無理に引っ張らない
差込み部やコードが傷み、火災や感電の原因になります。
●AC アダプターをコンセントに差し込んだまま、本機の DC 入力端子から DC プラグを抜いた状態にしない
ぬれた手で触ったり、口に入れたりすると感電の原因になります。
●AC アダプターとコンセントの接触部に、ほこりなどを付着させない
ほこりなどにより、ショートや発熱が起こり火災の原因になります。
特に、湿度の高い部屋や結露しやすいところ、台所やほこりの溜まりやすい場所でのコンセントは注意してください。
ほこりの清掃
AC アダプターをコンセントから抜いて、金属部に付着したほこり、汚れを乾いた布で取り除いてください。
●コンセント付き延長コードを使用する場合は、接続する機器の消費電力の合計が延長コードの定格電力を超えないこと
定格電力を超えると火災の原因になります。

禁　止

ぬれ手禁止

⚠注意

■ コード類は正しく接続する

AC アダプターのコードや接続ケーブルはじゅうぶん注意して配線してください。
足などにコード類を引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。

■ コードを傷つけない

AC アダプターのコードの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。
また、コードを折り曲げたり、加工したり、ステープルなどで固定しないでください。

禁　止

■ 不安定な場所に置かない

●落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。
●万一落としたり、キャビネットを破損した場合は、お買い上げ販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。

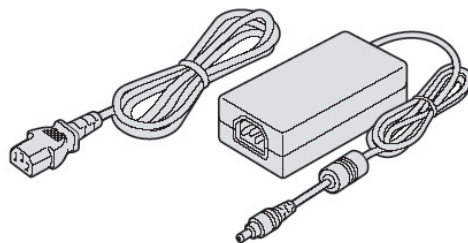
禁　止

■ 使用場所の注意

発熱体（ストーブの前面）や直射日光が当たるところで、使用しないでください。

禁　止

⚠警告

付属の電源アダプターは本機専用です。他の機器には使用しないでください。

正しくご使用いただくために必ずお守りください

■ 本機のお手入れ

電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて柔らかい布で汚れを軽くふき取る

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布をひたし、よく絞ってからふき取ってください。そして、仕上げは乾いた布でふいてください。

ご注意

●お手入れの際、ベンジン・シンナーは使用しないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
●本体に殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。
変質したり、塗料がはげるなどの原因になります。

■ 録画内容は事前に確認してください

本機もしくは接続機器などの不具合などより、録画や再生ができない場合がありますので、必ず事前に録画を行ない、正常に再生されることを確認してください。録画内容などについての保証はできません。
万一の故障や事故による映像の破損を防ぐためにも、定期的にバックアップをお勧めします。

■ 長時間使用しないとき

電源プラグをコンセントから抜いてください。ただし機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

■ 個人情報の保護について

カメラシステムを使用して撮影する人物・その他の映像で個人を特定できるものは個人情報となります。個人情報の取扱いはシステムを運用する方の責務となりますのでご注意ください。

⚠警告

ハードディスクは精密機器ですので、衝撃を与えないよう丁寧な取り扱いをお願いします。
放熱穴をふさいだり、放熱ファンを止めないようにしてください。機器内部の温度が上昇しますと、ハードディスクの寿命が短くなります。

■ 通電中は絶対に衝撃や振動を与えたり、移動させない

ラックなどの出し入れ時も必ず電源は切ってください。

■ 録画や再生中は絶対にコンセントは抜かない

■ 電源を切ってから約 30 秒間は動かさない

電源を切っても、しばらくの間はハードディスクは回転しています。この間は通電中よりもさらに衝撃や振動に弱い状態ですので、絶対に動かさないようにしてください。

■ 衝撃や振動を与えない

本機を床などには置かないでください。やむを得ず置く場合は、本機底面に備え付けの 4 箇所のスタンド（足）が付いていることを確認して丁寧に置いてください。

■ 搬送時は必ず購入時の梱包材を使用すること

本機ならびに単品のハードディスクなどを搬送する場合は、ご購入の際の梱包材料で梱包してください。また、搬送時はできるだけ振動の少ない方法で行なってください。

ハードディスクの交換については、お買い上げの販売店にご相談ください。

●梱包していないハードディスクは、基板面を上にして柔らかい物の上に水平に置いてください。ハードディスクに衝撃や振動が加わると故障することがあります。
●ハードディスクの交換時には、ネジの締め付けや取り外しによる衝撃や振動を与えないでようにしてくだ

主な特徴

- ●H.264 圧縮方式による長時間記録
- ●分割画面でも動画でモニター可能
- ●USB マウスを使用した視覚的操作が可能
- ●スマートフォンでの遠隔監視が可能
- ●音声記録対応
- ●USB メモリへのデータバックアップ
- ●本機をネットワーク経由でパソコンから操作可能

主要部品の交換時期

本機を周囲温度 25℃の環境下で連続してご使用した場合は、使用環境により部品が摩耗したり劣化します。本機の性能を維持させるために、下記部品の年数を目安に交換をお勧めします。交換年数は目安であり、部品の性能を保証するものではありません。

■ ハードディスク

使用環境により寿命は異なりますが、ヘッドやモーターが磨耗劣化する部品です。通電時間が 2 年を超えることより、書き込みエラーなどが発生しやすくなります。

■ 放熱ファン

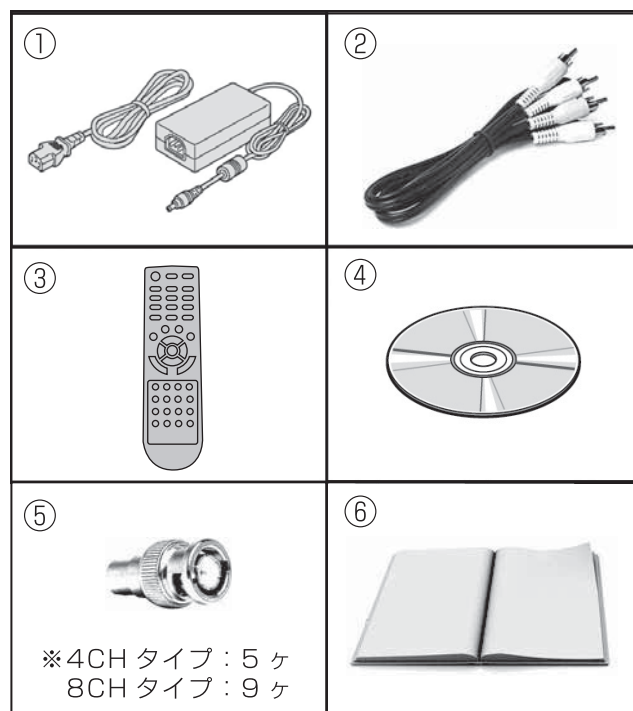
ファンが正常に動作しなくなると、内部温度が上昇し、ハードディスクが不具合となる原因になります。時々、放熱ファンが正常に動作しているか（止まっていたり異音がしていないか）を確認してください。

■ 電池（バックアップリチウムバッテリー）

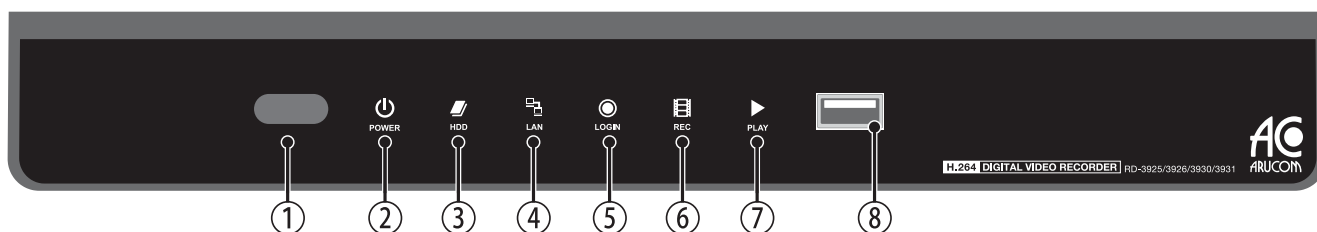
2 年（周囲温度 25℃）

付属品

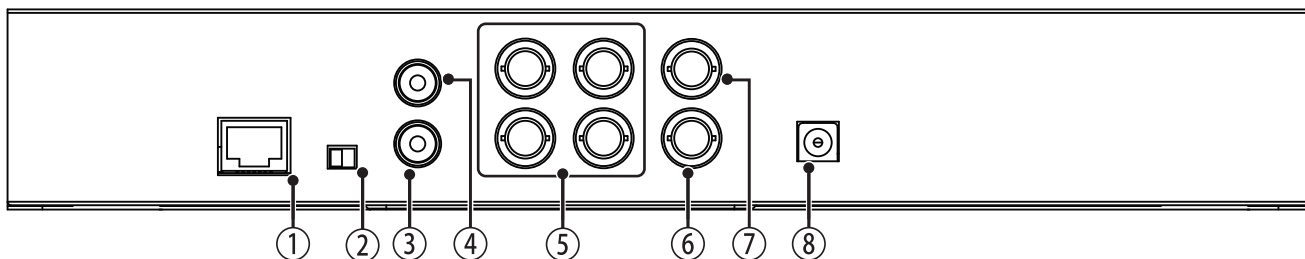
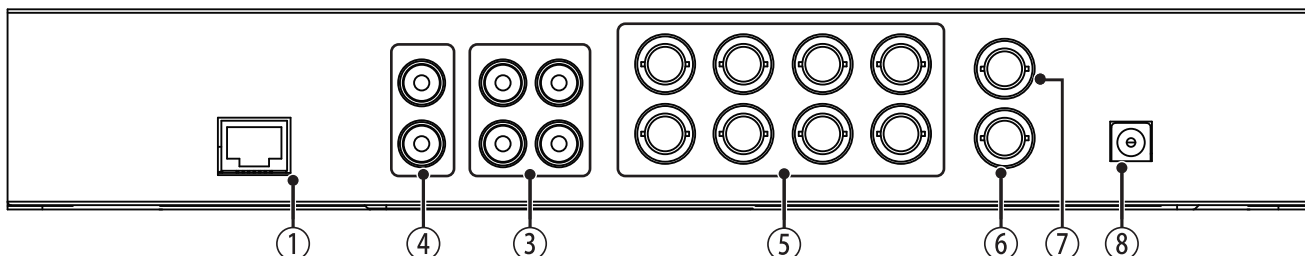
次の部品が入っているかをご確認ください。

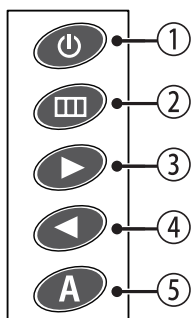
①電源
②AV ケーブル
③リモコン（単 4 電池 ×2 付属）
④CD-ROM
⑤BNC 変換プラグ
⑥取扱説明書（本書）

各部の名称とはたらき

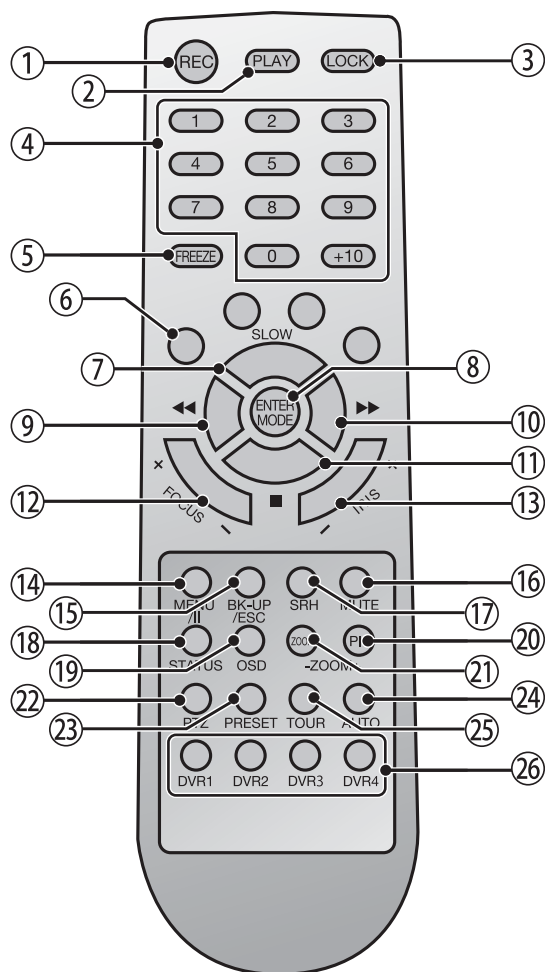
本機には電源スイッチはありません。

前面パネル

①	IRセンサー	リモコンの赤外線受信部	⑤	ログインランプ	ネットワークログイン中に点灯します。
②	電源ランプ	付属のACアダプタを接続するとランプが点灯します。	⑥	録画ランプ	録画中に点灯します。
③	HDDランプ	ハードディスクへのアクセス中に点灯します。	⑦	再生ランプ	再生中に点灯します。
④	LANランプ	本機がLANによって接続使用されていると点灯します。	⑧	USB端子	USBメモリを接続し、映像をコピーできます。

背面パネル

■4CHタイプ　RD-3925/RD-3926

■8CHタイプ　RD-3930/RD-3931

①	ネットワーク端子(LAN)	③	音声入力端子(AUDIO IN)	⑤	映像入力端子(VIDEO IN)	⑦	映像出力端子(MAIN)
②	映像信号切替(NTSC/PAL)	④	音声出力端子(AUDIO OUT)	⑥	映像出力端子(SPOT)	⑧	電源入力端子(DC12V)

側面パネル

①	モニター表示 on/off　※本体の電源とは別になります。
②	モニター設定メニュー画面を表示します。
③	音量調整(大)　モニター設定中:カーソル移動(上)/数値変更(大)
④	音量調整(小)　モニター設定中:カーソル移動(下)/数値変更(小)
⑤	モニター自動調整　モニター設定中:設定した項目の決定

リモコンの各部の名称とはたらき

①	RECボタン	モニター中の映像の録画や停止をさせます。
②	PLAYボタン	一番新しい録画映像を再生します。
③	LOCKボタン	キーロックを有効にします。
④	0～9/＋10ボタン	選んだカメラchを全画面表示にします。数字の入力に使用します。
⑤	FREEZEボタン	ライブ映像を一時停止します。
⑥	⊞	4画面になります（4分割表示）。
⑦	カーソル上方向	設定中:カーソルを上に移動します。再生中:スロー再生になります。
⑧	ENTER ボタン	設定中:設定した項目を決定します。通常時:画面表示切替を行います。
⑨	カーソル左方向	設定中:カーソルを左に移動します。再生中:巻き戻し再生を行います。
⑩	カーソル右方向	設定中:カーソルを右に移動します。再生中:早送り再生を行います。
⑪	カーソル下方向	設定中:カーソルを下に移動します。再生中:再生を停止します。
⑫	FOCUSボタン	使用しません。
⑬	IRISボタン	使用しません。
⑭	MENUボタン	設定メニュー画面を表示します。（メニュー）　再生中:一時停止
⑮	BK-UP/ESCボタン	設定中:前の画面に戻ります。再生中:コマ送り再生
⑯	MUTEボタン	音声のON/OFFの切替を行います。
⑰	SRHボタン	録画した映像を検索するモードになります。
⑱	STATUSボタン	レコーダーの状態を表示します。
⑲	OSDボタン	画面表示の切替を行います。
⑳	PIPボタン	1つのカメラを全画面表示、その中に小画面を表示します。
㉑	ZOOMボタン	映像を拡大表示します。
㉒	PTZボタン	使用しません。
㉓	PRESETボタン	使用しません。
㉔	TOURボタン	使用しません。
㉕	AUTOボタン	各カメラ映像を自動切換え表示します。
㉖	DVR1～4ボタン	複数台のDVRを操作する際に使用します。

タッチパネルによる操作方法

メニューを表示するには画面上から約 50mm までの範囲で画面をタッチしてください。

USBマウスを使った操作方法

左クリック

メニューアイコン表示中や設定項目を選択します。
リモコンにある【ENTER】ボタンと同じ役割をします。

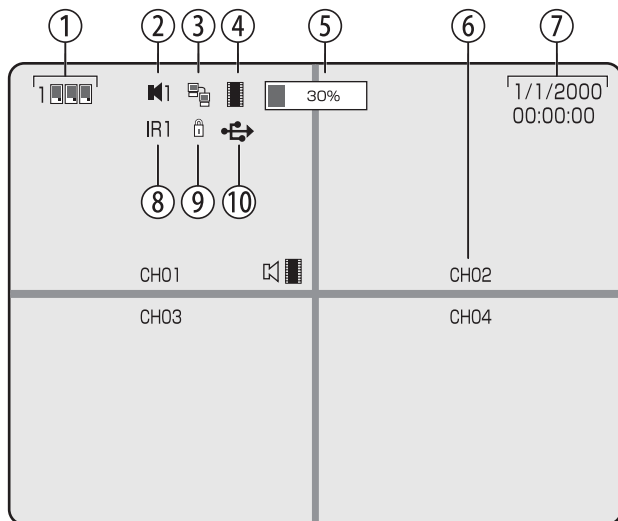
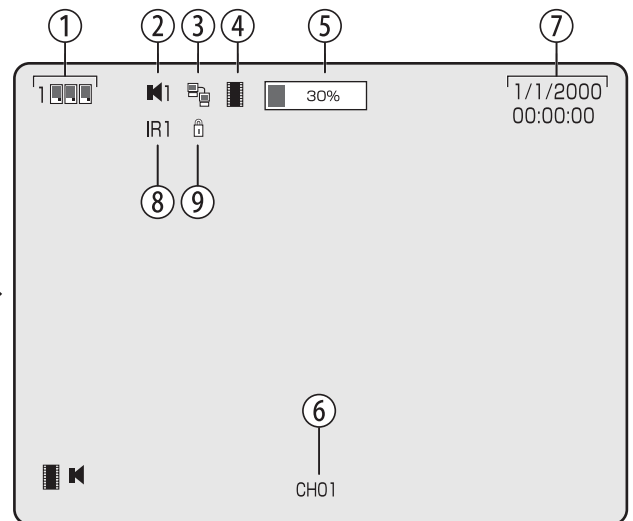
右クリック

通常画面でクリックするとメニューアイコンを表示。
設定画面ではリモコンにある【BK-UP/ESC】ボタンと同じ役割をします。

操作前の準備

画面表示

電源が入るとライブ映像が分割表示されます。画面上には操作に必要な画面表示が表示されます。
※4CH タイプは 4 分割画面、8CH タイプは 9 分割画面が表示されます。
●画面表示は録画表示を除いて非表示にできます。(P48)

■4 分割

■全画面

① カメラ接続の表示

：カメラの接続が無い場合に表示します。

② 音声の表示

1：音声が聞こえる状態です。
※8CH タイプの場合、1 ～ 4 まであり、出力される音声チャンネル番号を表します。

：音声が聞こえない状態です。

③ ネットワーク接続の表示

：ネットワーク接続している状態です。

：ネットワーク接続接続していない状態です。

④ 録画状態の表示

：録画中の表示
※録画していない時は非表示になります。

⑤ ハードディスク使用量の表示

30%：ハードディスクの使用量を表示します。

⑥ カメラチャンネルの表示

CH01：カメラチャンネル名が表示されます。

⑦ 日付時刻の表示

本機は日付と時刻により録画映像を管理します。
メニュー設定で必ず正しい日時を設定してください。
(P13)

⑧ 対応リモコンの表示

IR1：リモコンの番号が表示されます。
※通常は変更しません。

⑨ キーロックの表示

：キーロックがかかっている時に表示します。

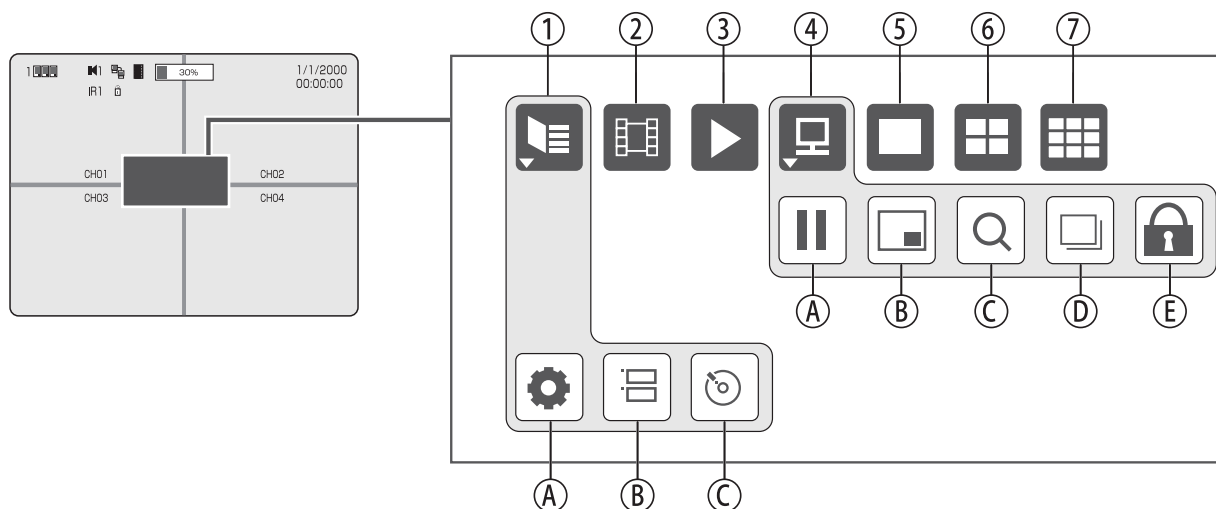
⑩ USB メモリ接続の表示

：USB メモリが接続している時に表示します。

操作前の準備

画面表示

リモコンの「MENU ボタン」もしくはマウスを右クリックすると次のアイコンが表示されます。

① 設定

- Ⓐ メインメニューを表示
- Ⓑ 検索設定を表示
- Ⓒ データのバックアップ

② 録画 ON/OFF

③ 再生

④ 画面設定

- Ⓐ ライブ映像を一時停止
- Ⓑ PIP
- Ⓒ ライブ映像を拡大表示
- Ⓓ 自動切換え表示
- Ⓔ ロックします

⑤ 全体画面

⑥ ４分割画面

⑦ ９分割画面 ※8CH タイプのみ表示あり

●カメラが接続されていないチャンネルには「VIDEO LOSS」と表示されます。
●カメラを接続しているのに「VIDEO LOSS」と表示される場合は、カメラの接続ケーブル・電源が正しく接続されていないか故障の可能性があります。お電話にてお問い合わせ下さい。

操作前の準備

再生中の画面表示

再生中に次のアイコンが表示されます。

画面上のボタン	リモコンのボタン	動作内容
	PLAY	再生スピードを通常速度に戻します。
	▶▶	押すごとに早送りスピードが変わり、画面右下に表示されます。 (標準)→2 →4 →8 →16 →32 →64
	◀◀	押すごとに早戻しスピードが変わり、画面右下に表示されます。 (標準)→2 →4 →8 →16 →32 →64
	MENU/ II	一時停止（静止画表示）
	SLOW	押すごとにスロー再生スピードが変わり画面右下に表示されます。 (標準)→ 1/2 → 1/4 → 1/8
	なし ※マウス操作のみ	押すごとに 1 秒間コマ送りします。
	■	再生を停止します。
	① ② ③ ④ ENTER/MODE	1 つのカメラ映像を全画面で表示します。 ※8CH タイプでは 1 ～ 8 まで使用します。
		4 分割で表示します。
		9 分割で表示します。　※8CH タイプのみ表示あり

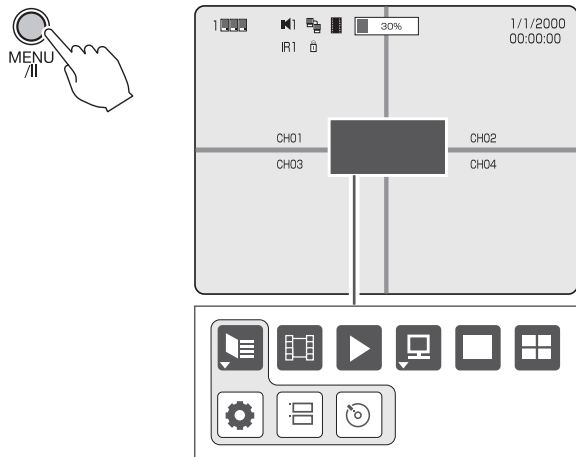
その他の画面表示

ネットワーク接続時には次のアイコンが表示されます。

アイコン	動作内容	アイコン	動作内容
HQ LQ	画質（高画質 / 低画質）		PC に静止画の保存
	表示切替（フルスクリーン表示 / 通常表示）		動画・静止画の保存先設定
	PC に録画の保存		専用操作アイコンの表示・非表示

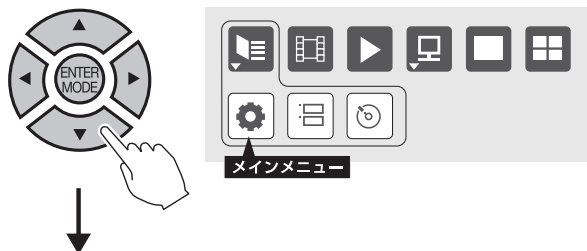
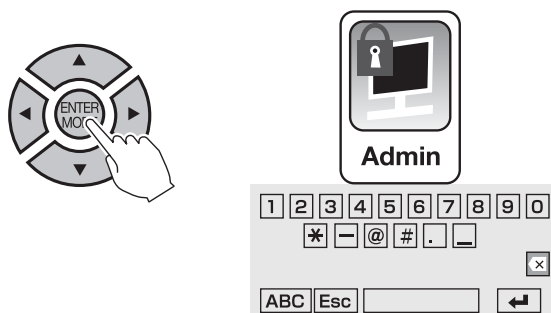
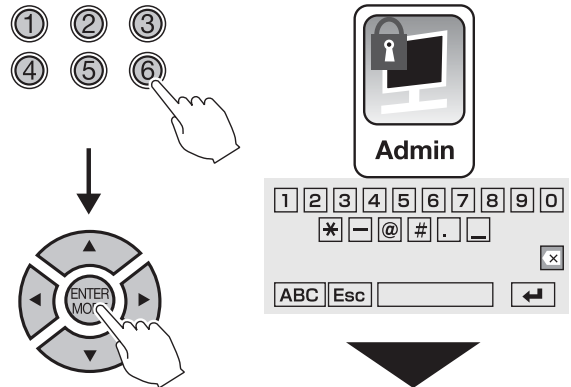
操作前の準備

A 日時の設定

1 リモコンのメニューボタンを押す

項目アイコンが画面に表示されます。

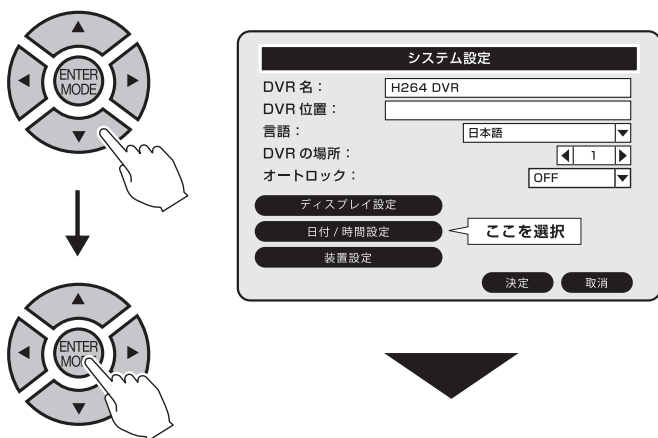
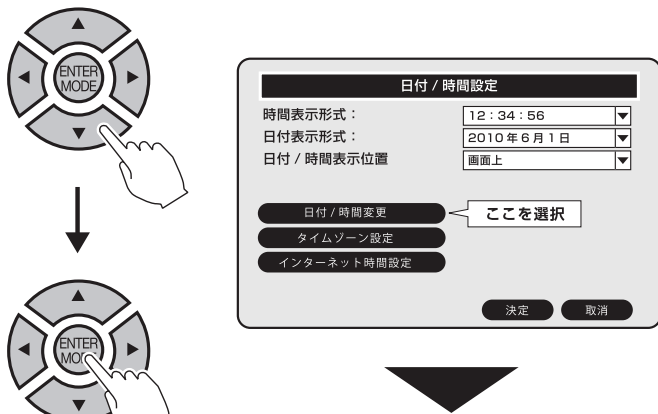
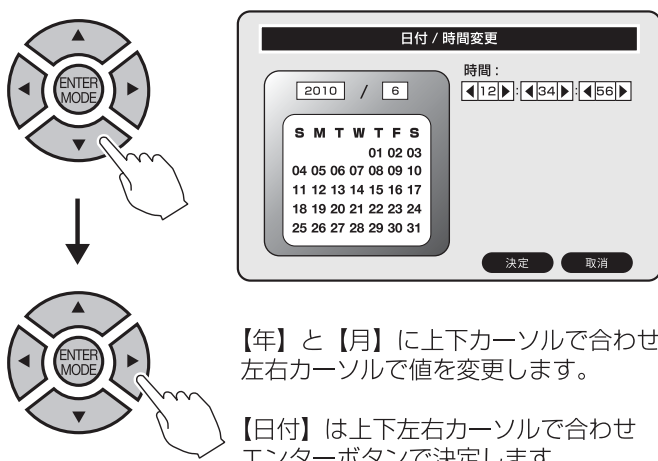
●BK-UP/ESC ボタンを押すと前画面に戻ります。

2 リモコンの「上下左右」ボタンを押す

リモコンの「上下左右」ボタンを押すと項目アイコンの色が黄色に変わります。メインメニューアイコンを選択し決定ボタンを押します。

もう一度エンターボタンを押してパスワード入力画面を表示します。

3 リモコンの数字ボタン「123456」を入力し、「ENTER」ボタンを押す

パスワード「123456」は工場出荷時のパスワードです。不正使用を防ぐため、変更することをお勧めします。（P41）

4 システム設定を選び ENTER ボタンを押す

操作前の準備

5 日付 / 時間設定を選び ENTER ボタンを押す

6 日付 / 時間変更を選び ENTER ボタンを押す

7 日時を設定する

【年】と【月】に上下カーソルで合わせ左右カーソルで値を変更します。

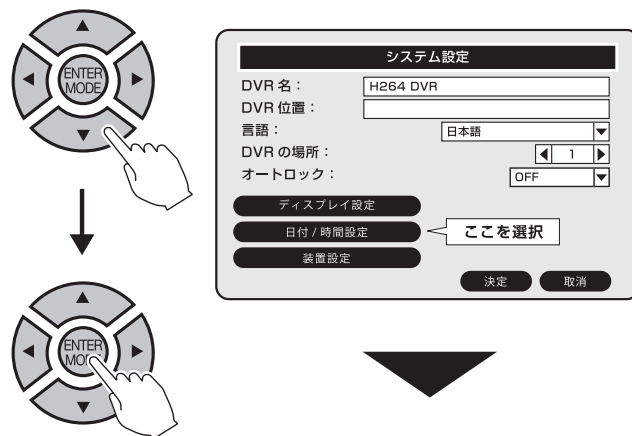
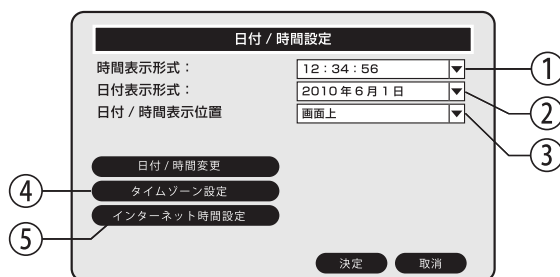
【日付】は上下左右カーソルで合わせエンターボタンで決定します。

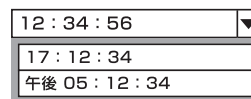
。

【時間】【分】【秒】は上下カーソルで合わせ、左右カーソルで値を変更します。

最後に【決定】ボタンにカーソルを合わせ「ENTER」ボタンを押して設定完了です。

B 日時の設定　その他

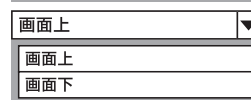
1 日付 / 時間設定を選び ENTER ボタンを押す

2 それぞれ設定を行います

① **時間表示形式：**

24 時間表示もしくは
午前･午後表示から選択

② **日付表示形式：**

年月日の表示方法を
9 パターンから選択

2010 年 6 月 1 日
6/1/2010
6/1/10
06/01/10
06/01/2010
10/6/2
2010-06-01
平成 22 年 6 月 1 日
10 年 06 月 01 日
2010 年 6 月 1 日

③ **日付 / 時間表示位置：**

画面上または画面下から選択

④ **タイムゾーン設定：**日本国内で使用する際は [GMT+08：00]

⑤ **インターネット時間設定：** インターネットから日時を同期

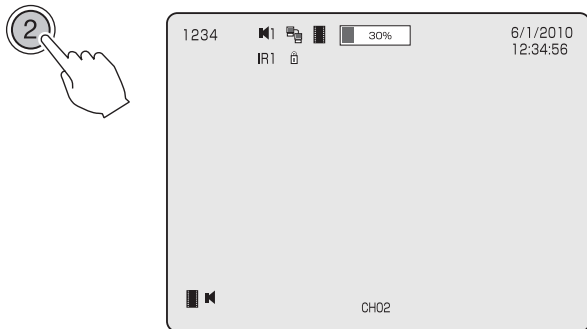
LAN ケーブルを使用してインターネットに
接続している場合、日時を自動的に同期する
ことが出来ます。時刻がずれないので便利です。

カメラ映像の監視

A 全画面表示

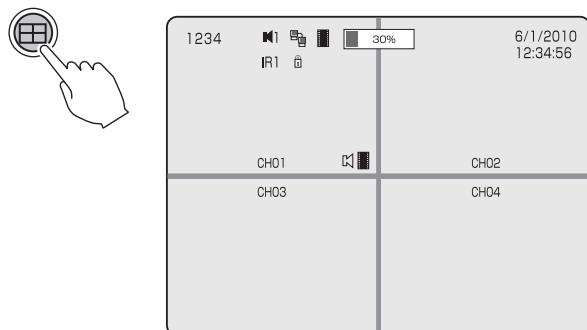
例：カメラ２を全画面表示

1 リモコンの「2」ボタンを押す

カメラ２の映像が全画面表示されます。

B 画面分割表示

接続しているカメラを一度に表示できます。

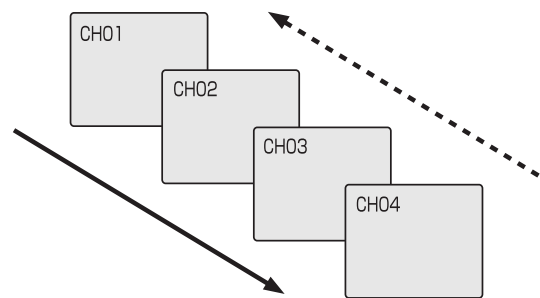
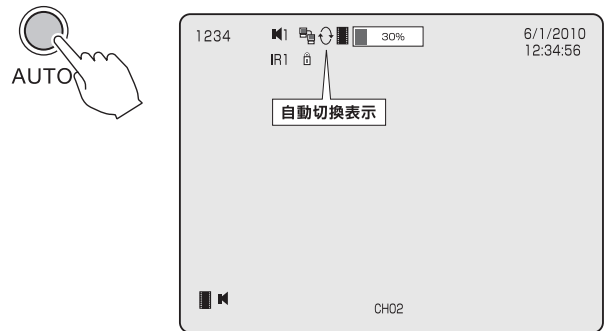
1 リモコンの「 ⊞ 」ボタンを押す

画面が分割されて表示されます。
※4CH タイプでは４分割表示が可能で、
　8CH タイプでは９分割表示が可能です。

2 全画面に戻すときは、リモコンの「数字」ボタンのいずれかを押す

C カメラ自動切換

カメラを順番に切り換えます。

1 リモコンの「AUTO」ボタンを押す

表示中のカメラからチャンネル番号順に、自動的にカメラが切り換わります。

メモ カメラ自動切換時間を設定することが出来ます。(P48)

2 終了するときは、リモコンの「AUTO」ボタンを押す

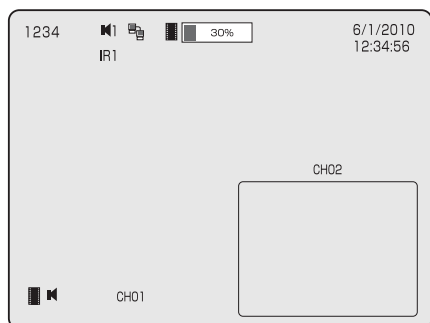
自動切換が解除されます。

カメラ映像の監視

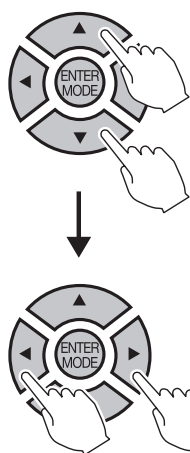
D PIP（Picture In Picture）

1 つのカメラを全画面で表示し、その中に小画面を表示。

1 リモコンの「PIP」ボタンを押す

1 つのカメラを全画面で表示し、その中に 1 つのカメラを小画面を表示します。

2 それぞれのカメラを指定する

リモコンの「上下」ボタンで指定する枠を選び、「左右」ボタンでカメラを選択します。
最後に「MENU」ボタンを押す。

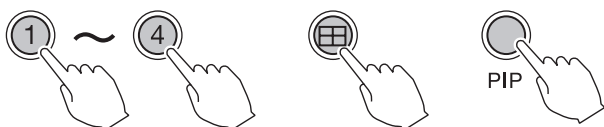
音声：

PIP メイン：

CH01
CH01
CH03
CH04

PIP サブ：

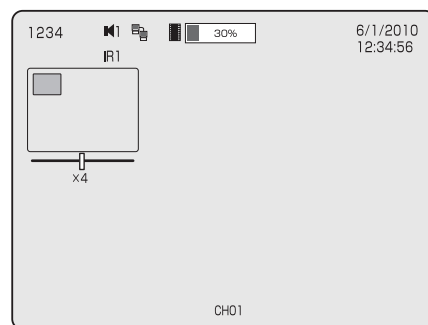
CH01
CH02
CH03
CH04

3 終了するときは、リモコンの「数字」「⊞」「PIP」ボタンのいづれかを押す

PIP が解除されます。

E ズーム

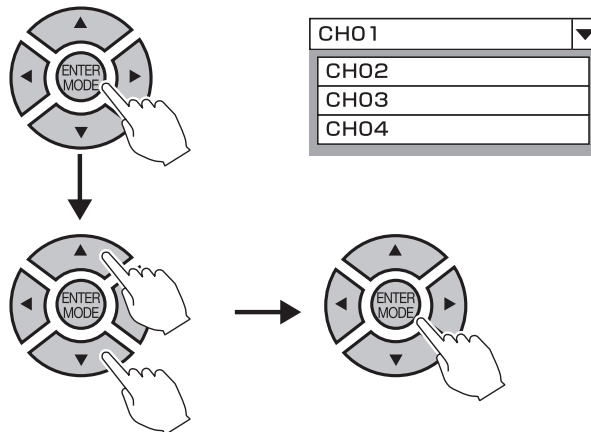
1 つのカメラを 2 ～ 8 倍に拡大して表示。

1 リモコンの「ZOOM」ボタンを押す

1 つのカメラを拡大して表示し、その中に全体の画像を小画面を表示します。
※ズームボタンを押す度に拡大倍率が変化します。

2 表示位置を変更する

リモコンの「上下左右」ボタンを押すと表示位置が移動します。
※全体の表示位置は左上に表示されています。
タッチ操作の場合は「表示枠」をタッチして動かします。

3 拡大表示するカメラを指定する

「ENTER」ボタンを押すとカメラを選ぶリストが表示されるのでリモコンの「上下」ボタンで拡大するカメラを選び、「ENTER」ボタンを押す。

4 終了するときはリモコンの「BK-UP/ESC」ボタンを押す

ズーム表示が解除されます。

タッチ操作の場合は、画面を 3 秒以上長押しすると通常監視画面に戻ります。

録画

本機には以下の録画モードがあります。
録画に必要な解像度、フレームレート、画質は<メインメニュー>の「録画設定」でおこなってください。(P31)

A リアルタイム録画... P17

監視中の映像を手動で録画します。

B スケジュール録画... P17

スケジュール設定で、曜日ごとに指定した時間帯だけを録画します。

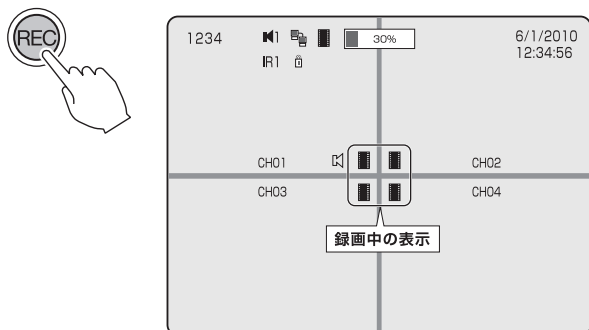
C モーション録画... P19

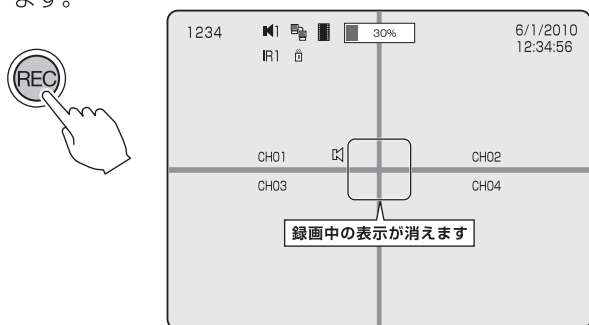
本機内蔵のモーションセンサーが反応すると録画をおこないます。

メモ 工場出荷時は「リアルタイム録画」の設定になっています。電源を入れると録画が開始します。

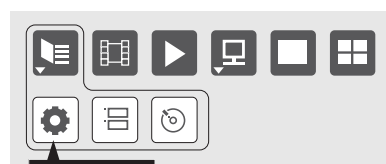
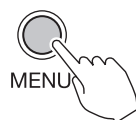
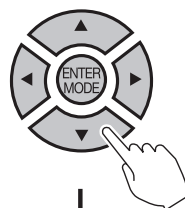
A リアルタイム録画

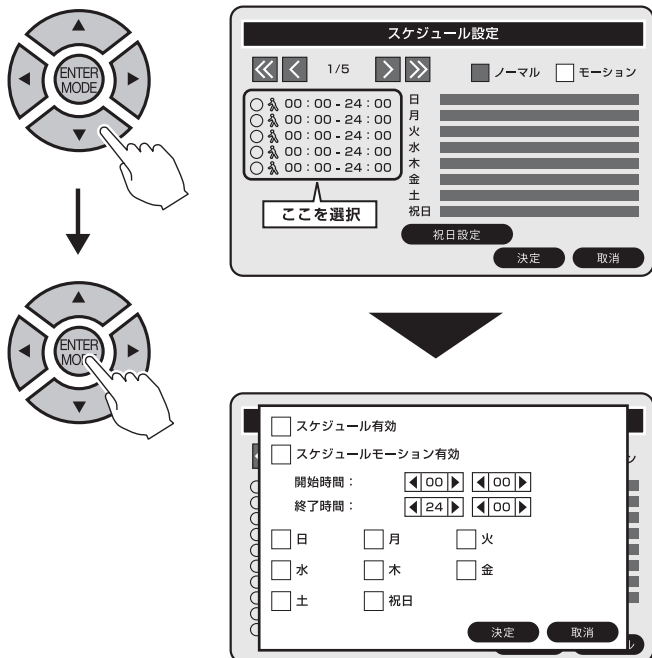
1 ライブ映像を監視中にリモコンの「REC」ボタンを押す

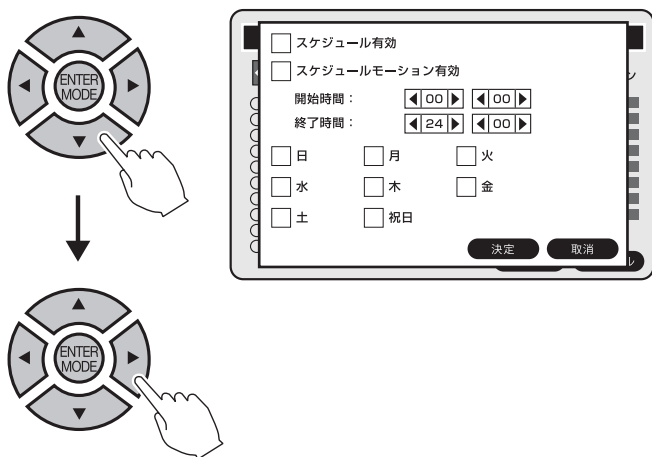
画面に「▮」が表示され、録画が始まります。

2 終了する時は、リモコンの「REC」ボタンを押す

録画表示の「▮」が消え、リアルタイム録画が終了します。

B スケジュール録画

1 メインメニューを開く

リモコンの「MENU」ボタンを押し、「上下左右カーソル」ボタンで [設定]→[メインメニュー] を選び、「ENTER」ボタンを押す

2 スケジュール設定を選び ENTER ボタンを押す

3 詳細設定画面を開く

リモコンの「上下カーソル」ボタンを押し、設定する各項目にカーソルを合わせ、「ENTER」ボタンを押して詳細設定画面を開きます。※下図参照

4 録画する時間と曜日を入力する

リモコンの「上下カーソル」ボタンを押し、設定する各項目にカーソルを合わせ、「左右カーソル」ボタンで入力します。

メモ 数字を入力する際は、リモコンの「0～9」ボタンでも入力することができます。

最後に【決定】ボタンにカーソルを合わせ「ENTER」ボタンを押して設定完了です。

スケジュール録画の設定例

以下の条件になるように設定した例

■条件その１
平日は【朝８時から夕方５時】と、【夜９時から深夜０時】まで

■条件その２
土日は【お昼の 12 時から夕方の５時まで】

■条件その３
いつでも、画面上に動きがあった時は録画をする

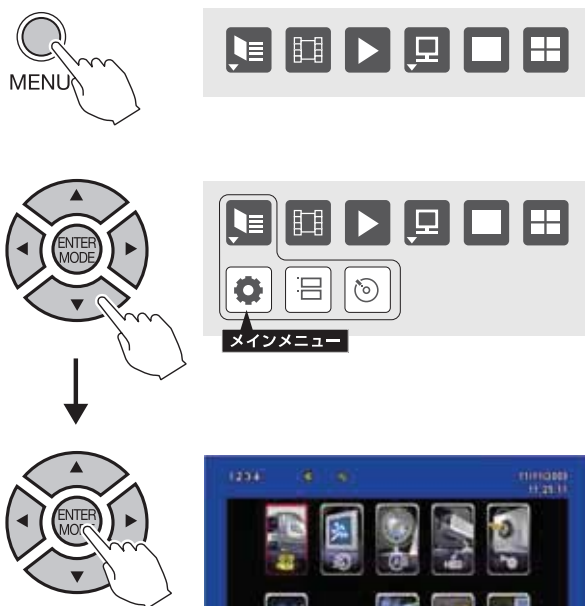
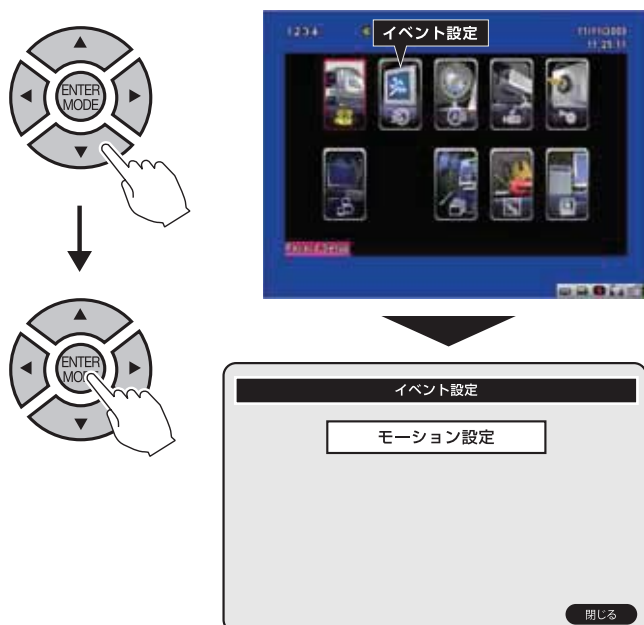
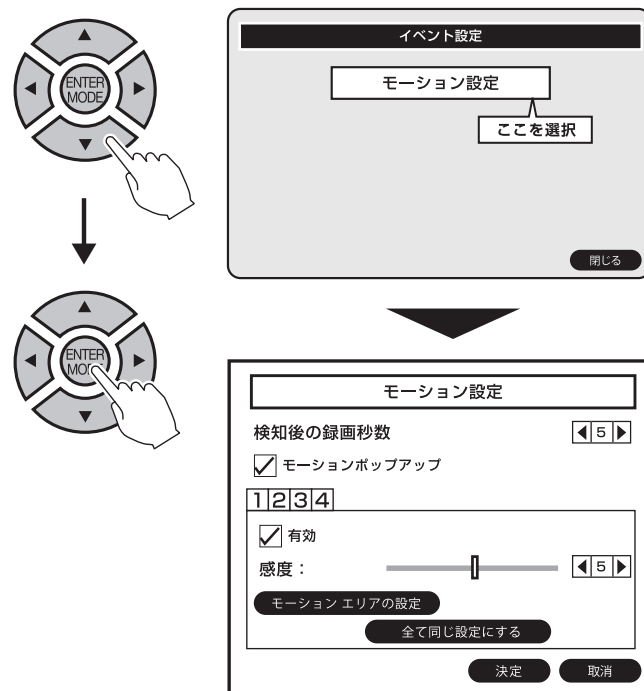
日をまたぐ設定を行うには、２つのスケジュール設定が必要です。

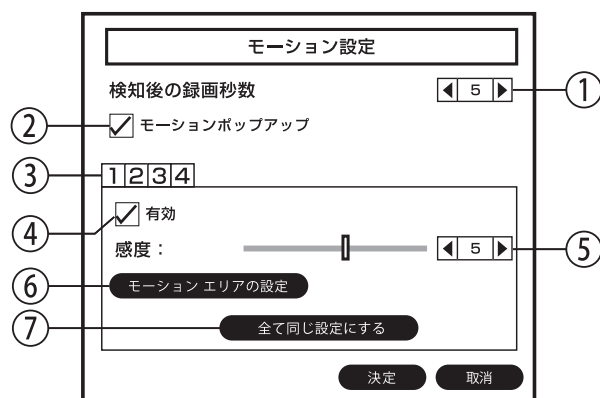
例）22 時から２時までをスケジュール録画する場合
22 時から 24 時まで、24 時から２時までの２種類を設定する。

録画

C モーション録画

1 メインメニューを開く

リモコンの「MENU」ボタンを押し、「上下左右カーソル」ボタンで [設定]→[メインメニュー] を選び、「ENTER」ボタンを押す

2 イベント設定を選び ENTER ボタンを押す

3 モーション設定を選び ENTER ボタンを押す

4 詳細の設定を行う。

モーション設定に関わる項目を設定します。

① 検知後の録画秒数

検知後の録画秒数の設定が 1 ～ 60 秒で選べます。

② モーションポップアップ

チェックを入れると検知した際に、そのカメラの映像を全画面で表示します。

③ 設定するカメラの選択

設定を行うカメラを選びます。
カメラごとに設定することができます。

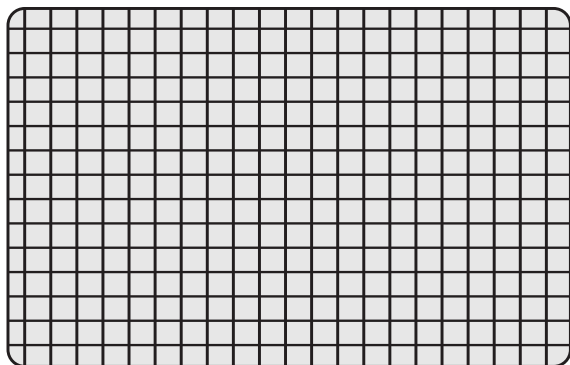
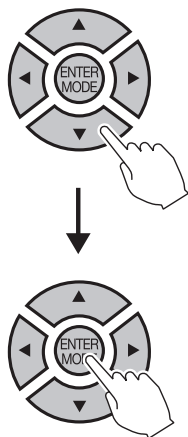
④ 有効

チェックを入れるとモーション録画を行います。

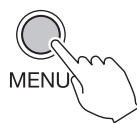
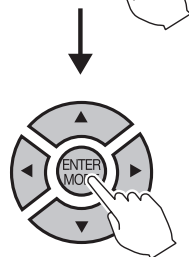
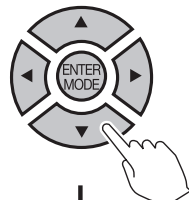
⑤ 感度

動きを検知する感度を 0 ～ 10 で設定します。
数字が小さいほど感度が強くなります。

⑥ モーションエリアの設定

検知する範囲の設定を行います。
選択すると次のマス目のついた画面が表示されます。

検知範囲の設定方法

検知しない範囲を設定します。
リモコンの上下左右ボタンでカーソルを動かし、ENTER ボタンで選択します。選択したブロックは赤色になります。

※風で揺れる植物やカーテンなど、映像の中で常に動きのあるブロックを、赤色に設定して下さい。
赤く設定したブロック内の動きは、一切検知しません。

検知範囲の設定方法

検知しない範囲を設定したら、リモコンの MENU ボタンを押して以下の画面を表示します。

リモコンの上下ボタンで【設定を保存する】を選び、ENTER ボタンを押して完了です。

その他の項目について

全てを検知する　：全て検知する設定に変更します。
全てを検知しない：全て検知しない設定に変更します。
操作を続行する　：検知範囲の設定に戻ります。
設定を保存しない：保存せずに終了します。

リモコンの上下カーソルで「決定」を選び、ENTER ボタンを押して完了です。

⑦ 全て同じ設定にする

カメラ 1 の設定をカメラ２～４も同じ設定にします。

録画した映像の再生

録画した映像の検索方法には以下の種類があります。

A リアルタイム再生... P22

一番新しい録画した映像を再生します。

B イベント検索再生... P22

モーション検知した映像をリストから選択し再生します。

C 日時検索再生... P23

カレンダーから選択して再生します。

D ファイル検索再生... P23

ファイルから選択して再生します。
※4CH タイプでは、USB メモリーを挿入することで項目が表示されます。

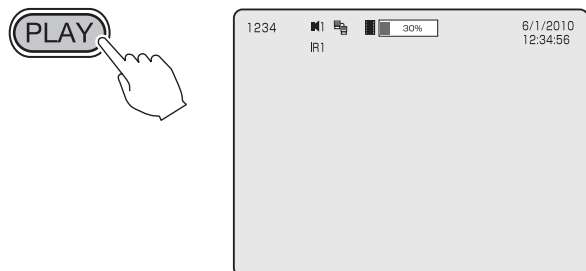
■再生中の各ボタンのはたらき

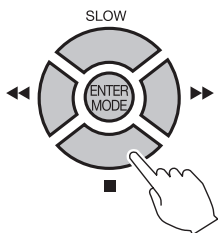
画面上のボタン	リモコンのボタン	動作内容
	PLAY	再生スピードを通常速度に戻します。
	▶▶	押すごとに早送りスピードが変わり、画面右下に表示されます。 (標準)→2 →4 →8 →16 →32 →64
	◀◀	押すごとに早戻しスピードが変わり、画面右下に表示されます。 (標準)→2 →4 →8 →16 →32 →64
	MENU/ II	一時停止（静止画表示）
	SLOW	押すごとにスロー再生スピードが変わり画面右下に表示されます。 (標準)→ 1/2 → 1/4 → 1/8
	なし ※マウス操作のみ	左クリックするごとに 1 秒間コマ送りします。
	■	再生を停止します。
	① ② ③ ④ ENTER/MODE	1 つのカメラ映像を全画面で表示します。 ※8CH タイプでは 1 ～ 8 まで使用します。
	⊞	4 分割で表示します。
	⊞	9 分割で表示します。　※8CH タイプのみ表示あり

録画した映像の再生

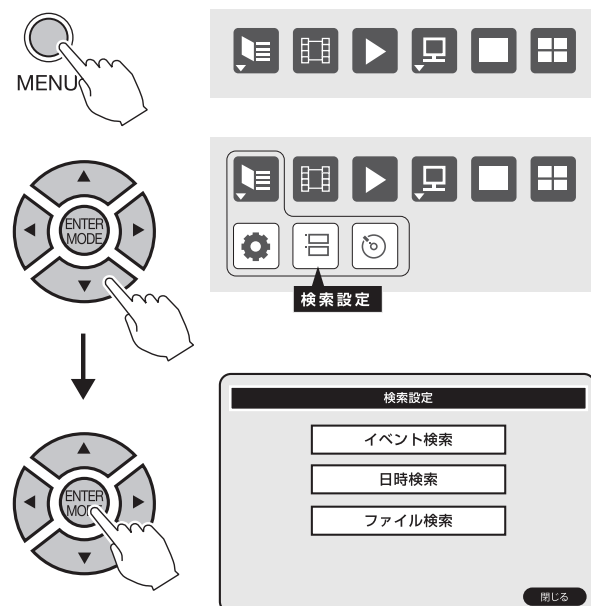
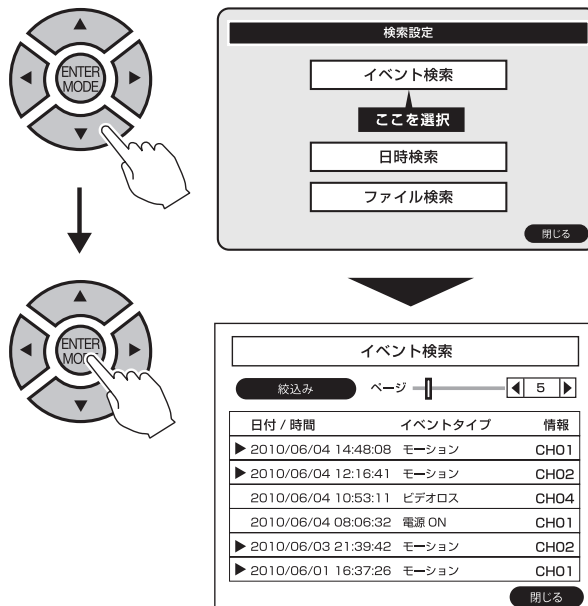
A リアルタイム再生

1 ライブ映像を監視中にリモコンの「PLAY」ボタンを押す

一番新しい録画データを再生します。

2 終了する時は、リモコンの「■」ボタンを押す

再生中の映像が消え、リアルタイム監視画面に戻ります。

B イベント検索による再生

1 メインメニューを開く

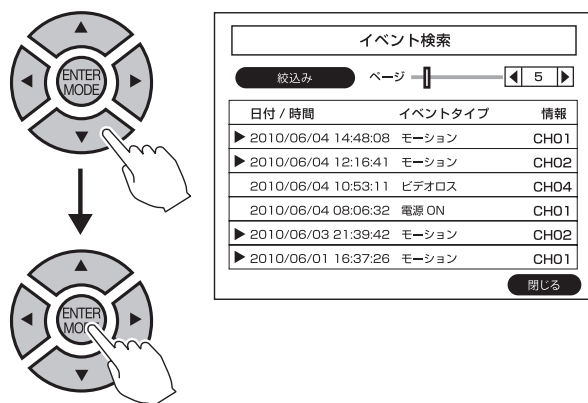
リモコンの「MENU」ボタンを押し、「上下左右カーソル」ボタンで [設定]→[検索設定] を選び、「ENTER」ボタンを押す

2 イベント検索を選び ENTER ボタンを押す

3 イベントリストを選び再生する

リモコンの「上下左右カーソル」ボタンで再生するリストを選び、「ENTER」ボタンを押すと再生が開始します。

イベント検索

絞込み　ページ 5

日付 / 時間	イベントタイプ	情報
▶ 2010/06/04 14:48:08	モーション	CH01
▶ 2010/06/04 12:16:41	モーション	CH02
2010/06/04 10:53:11	ビデオロス	CH04
2010/06/04 08:06:32	電源 ON	CH01
▶ 2010/06/03 21:39:42	モーション	CH02
▶ 2010/06/01 16:37:26	モーション	CH01

閉じる

メモ 表示するリストを絞込む設定が出来ます。
【絞込み】にカーソルを合わせてリモコンの「ENTER」ボタンを押すと下記が表示されます。
リスト表示する項目にチェックを入れて決定を押すと今後はリスト表示が絞り込まれた状態で表示されます。

☐ 開始時間　2010/06/01 12 : 35 : 29
☐ 終了時間　2010/06/01 12 : 35 : 29

☑ モーション　☑ センサー
☑ ビデオロス　☑ リモートログイン
☑ リモートログイン　☑ 電源 ON
☑ HDD 容量オーバー　☑ HDD にエラー発生

☑ CH01　☑ CH02　☑ CH03　☑ CH04

決定　取消

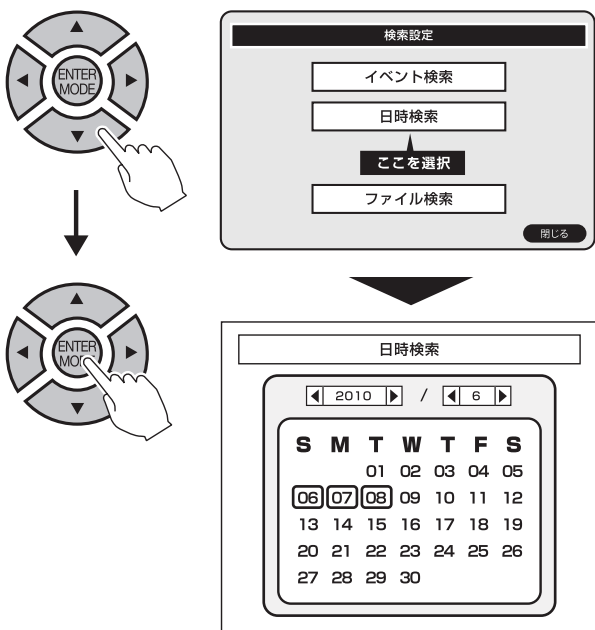
録画した映像の再生

C 日時検索による再生

1 メインメニューを開く

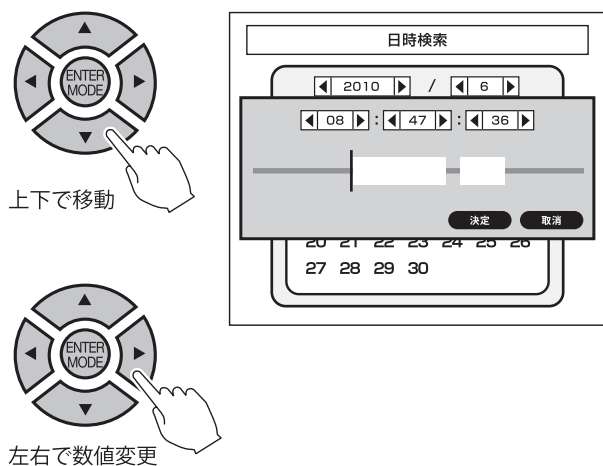
リモコンの「MENU」ボタンを押し、「上下左右カーソル」ボタンで [設定]→[検索設定] を選び、「ENTER」ボタンを押す。　P22 参照

2 日時検索を選び ENTER ボタンを押す

カレンダーが表示されます。
※録画記録のある場合、日付が四角で囲まれています。

3 再生する日付を選び ENTER ボタンを押す

時間・分・秒の入力とスライドバーが表示されます。
リモコンの「上下カーソルボタン」で移動、「左右カーソルボタン」で数値を変更し、最後に [決定] を選択し、「ENTER」ボタンを押すと再生が開始します。
※録画データがない時間帯では、
　決定ボタンを選択できません。

上下で移動

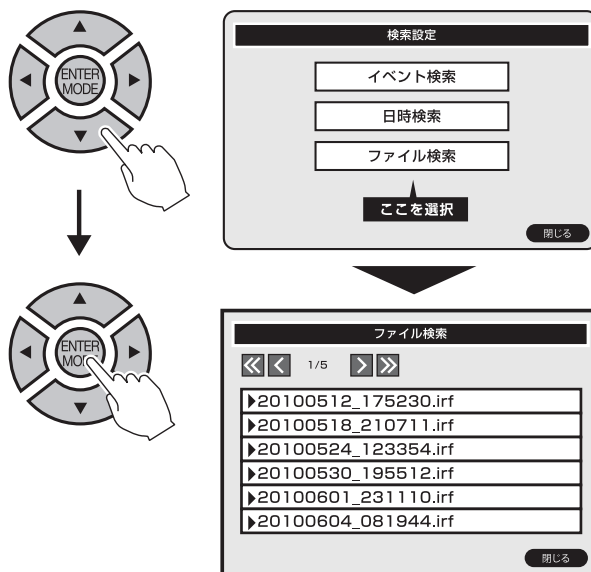
左右で数値変更

D ファイル検索による再生

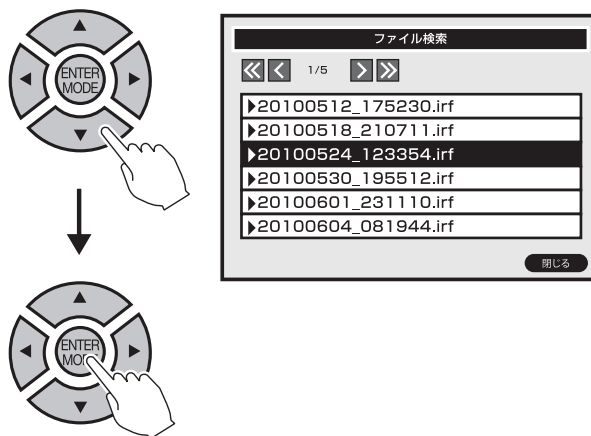
ファイル検索は USB メモリを挿入して行います。
※USB にコピーしたデータが入っていないと動作しません。

1 メインメニューを開く

リモコンの「MENU」ボタンを押し、「上下左右カーソル」ボタンで [設定]→[検索設定] を選び、「ENTER」ボタンを押す。　※P22 参照

2 ファイル検索を選び ENTER ボタンを押す

ファイルのリストが表示されます。

3 再生するファイルを選び ENTER ボタンを押す

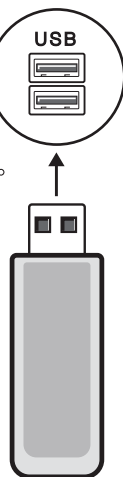
リモコンの「上下」ボタンでファイルを選び、「ENTER」ボタンを押すと再生が開始します。
※再生時の操作方法は P21 を参照

録画映像をUSBメモリにコピーする

録画した映像を動画または静止画で USB メモリにコピーすることができます。
コピーした映像はパソコンで見ることができます。

A USB メモリーにコピーします。

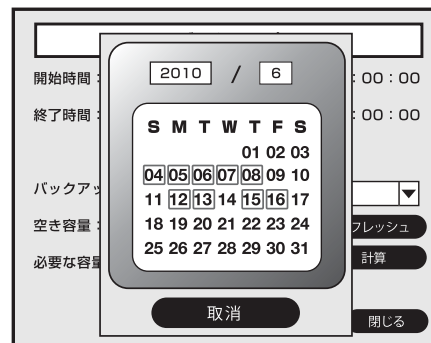
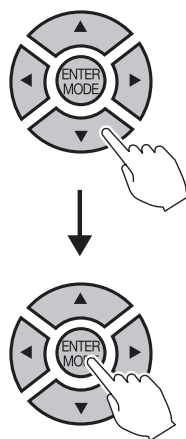
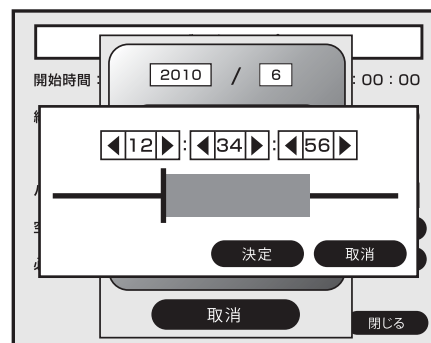
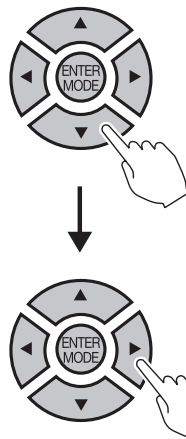
1 USB メモリーを挿入します。

本体前面パネルにある USB メモリー挿入口に USB メモリーを挿入します。（上下どちらも対応）

※8CH モデルは前面と背面に 1 つずつ USB 挿入口があります。

2 リモコンの「BK-UP/ESC」ボタンを押す

バックアップ機能に関する詳細が表示されます。

① 開始時間、終了時間を決める。

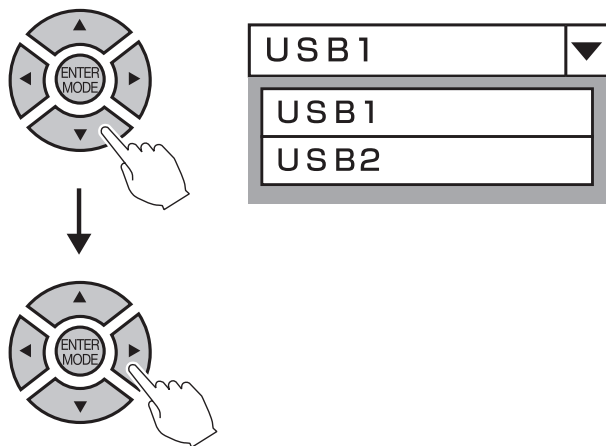
リモコンの「上下」ボタンでカーソルを [開始時間・終了時間] に合わせ、「ENTER」ボタンを押してカレンダーを表示します。

リモコンの「上下」ボタンでカーソルをバックアップする [日付] に合わせ、「ENTER」ボタンを押します。

リモコンの「上下」ボタンでカーソルを [時間][分][秒] に合わせ、リモコンの「左右」ボタンで値を変更し、最後に [決定] ボタンを押す。

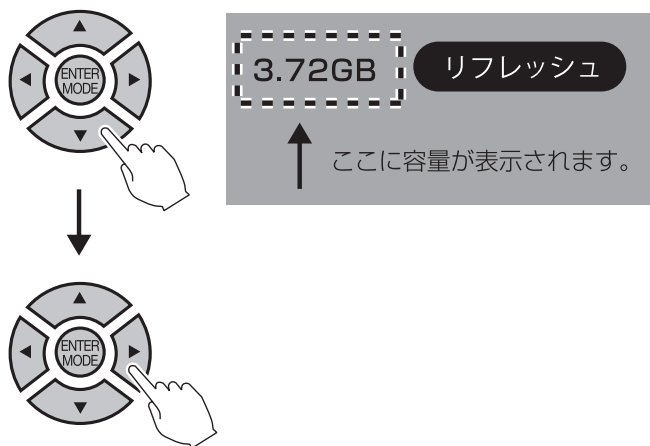
※開始時間・終了時間ともに同じ操作を行います。

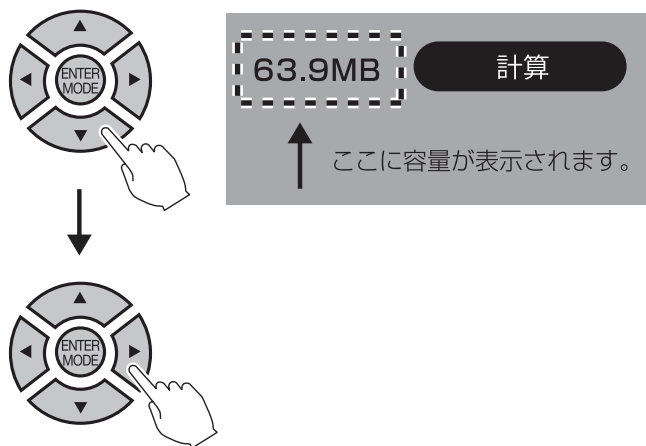
録画映像をUSBメモリにコピーする

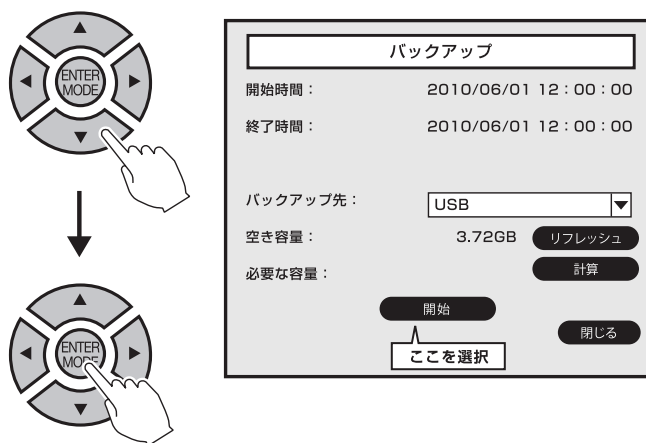
② バックアップ先を選ぶ。

２つ以上のＵＳＢメモリーを挿入している場合は、データを保存するほうのＵＳＢメモリーを選択します。
※１つしか挿入していない場合は特に設定を変える必要はありません。

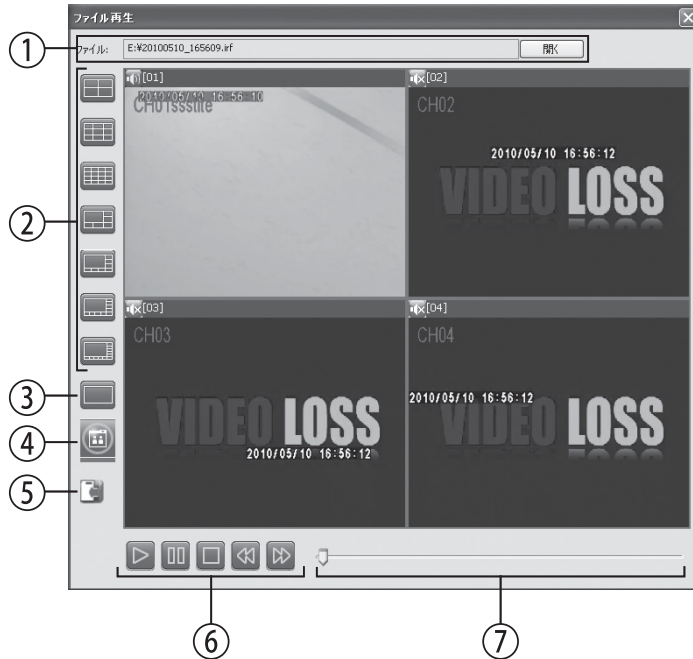
リモコンの「上下」ボタンでカーソルを [バックアップ先] に合わせ、「左右」ボタンを押して選びます。

③ ＵＳＢメモリーの容量を確認する。

バックアップ先のＵＳＢメモリーの空き容量が確認できます。
リモコンの「上下」ボタンでカーソルを [リフレッシュ] に合わせ、「ENTER」ボタンを押して選びます。

④ コピーする映像の容量を確認する。

コピーする映像の容量が確認できます。
リモコンの「上下」ボタンでカーソルを [計算] に合わせ、「ENTER」ボタンを押すと必要な容量が表示されます。

⑤ バックアップを開始します。

リモコンの「上下」ボタンでカーソルを [開始] に合わせ、「ENTER」ボタンを押すとバックアップが開始します。

バックアップデータの再生

USBメモリー保存したデータをパソコンで再生することができます。

1.パソコンにUSBメモリを接続し、フォルダを開きます。
2.フォルダ内にある再生ソフト【ifileplaypack(.exe)】をダブルクリックして起動します。

① 再生するファイルを開きます。

再生ファイルの名前は[年月日_時間(.irf)]で表されます。

例
【20100510_165609(.irf)】
年月日　時間

② 画面表示種類を選びます。

全画面·4·6·9·10·12·16分割表示から選べます。

③ フルスクリーン表示

PCのモニター全体に表示します。もう一度押すともとのサイズに戻ります。

④ スナップショット

再生中の映像から画像(BMPファイル)を作成。
※デスクトップに[snapshot]フォルダが作成され、その中に画像ファイルが作成されます。

⑤ スナップショット保存先の設定

デスクトップ以外に保存先を変更することができます。保存先のフォルダを指定します。

⑥ 再生中に使用するボタン

アイコン	動作内容
	再生、再生スピードを通常速度に戻します。
	押すごとに早送りスピードが変わり、画面に速度が表示されます。 (標準)→2 →4 →8 →16 →32 →64
	押すごとに早戻しスピードが変わり、画面に速度が表示されます。 (標準)→2 →4 →8 →16 →32 →64
	一時停止（静止画表示）
	再生を停止します。

⑦ スライドバー

再生中の場所がわかります。マウスでドラッグして再生場所を移動することができます。

ネットワーク接続による遠隔監視

インターネットを経由してパソコン上から映像の閲覧、DVRの操作·設定ができます。

1 DVR に LAN ケーブルを接続する。

本体背面にある LAN ケーブル挿入口に LAN ケーブルを接続します。

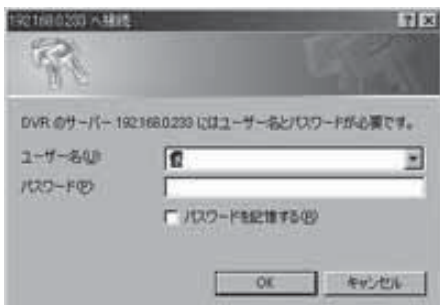
2 IP アドレスの確認と設定。

メインメニュー → [診断] を開くと IP アドレスが記載されています。設定は P55

3 PC で WEB ブラウザを開く。

開いた WEB ブラウザ（IE）のアドレス入力欄に、DVR に割り当てられている IP アドレスを入力します。

ご注意!

『Webページを表示できません』というエラーが出る場合、インターネット回線でご利用中のモデム·ルータの設定（ポート開放）が必要です。ポート開放の設定に関してはモデムもしくはルータの取扱説明書をご確認ください。

[ユーザー名] と [パスワード] を入力し、OK ボタンを押すとメインページが表示されます。

パスワード

ユーザー名: admin / パスワード: 123456

それぞれの動作説明

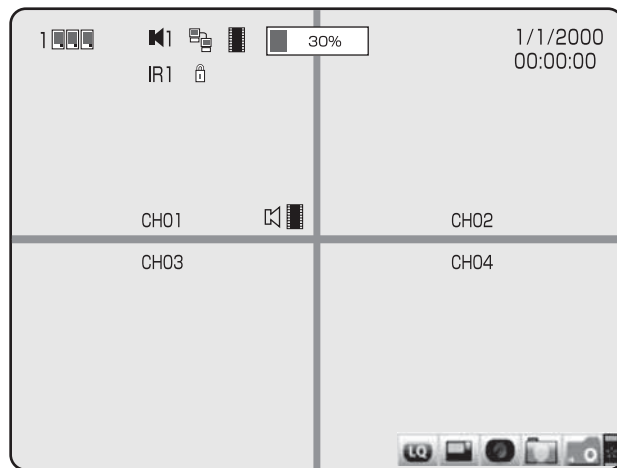
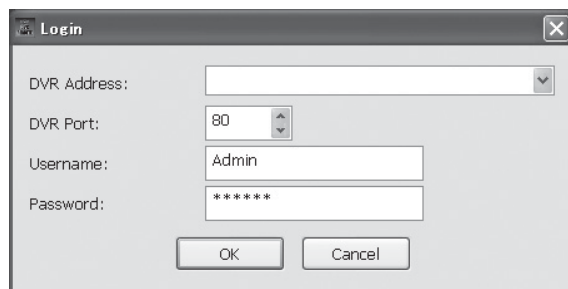
① Internet Explorer 6, 7, 8

Internet Explorer上で監視·再生·設定を行います。
※PCのOSやスペックによって動作しない場合もあります。

② Download DVR Remote Desktop

遠隔監視に必要なソフトをダウンロードして、デスクトップ上で操作を行います。

1.遠隔監視ソフト[DVRemoteDesktop.exe]をダウンロードした後、ダブルクリックして起動します。

2.IPアドレス、ポート番号、ユーザー名、パスワードを入力し[OK]ボタンを押してログインします。

ネットワーク監視専用の操作アイコン。
操作方法は次ページへ

ネットワーク接続による遠隔監視

■ネットワーク監視時に表示されるアイコン

アイコン	動作内容
HQ LQ	画質（高画質 / 低画質）
	表示切替（フルスクリーン表示 / 通常表示）
	PC に録画の保存
	PC に静止画の保存
	動画・静止画の保存先設定
	専用操作アイコンの表示・非表示

※上記以外の操作は本体での操作と同じです。

③ JPEG viewer

【iphone】【Xperia】などの3G規格のスマートフォンに対応しています。
カメラの映像を画像で表示します。
※1～4CHいずれか1つのみ表示可能です。

normal device: auto reload

mobile device: CH01 ▼ 3 ▼ seconds

見るCHと、更新する秒数を決めた後、[View]を押すとカメラの映像が静止画で表示されます。
また設定した秒数で自動更新されます。

チャンネル

3 ▼

1
3
5
10

秒数

④ H264 Viewer (RTSP)
カメラの映像を動画で表示します。
※いずれか１つのカメラのみ表示可能です。

channel： CH01 ▼ type： LQ ▼

LQ ▼

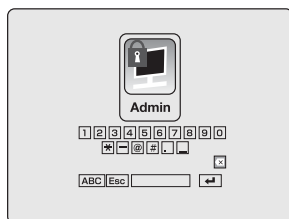
LQ
HQ

LQ：サイズ小
HQ：サイズ大

channel：カメラのチャンネル

⑤ Download Record File Player
パソコン上で録画したデータを再生する専用のソフトをダウンロードすることができます。

メニュー設定の構成と働き

ここからはメニュー設定の構成とその働きについてご説明していきます。

① 録画設定 (P31)

録画に関する解像度、各チャンネルごとの録画モードや画質設定などをおこないます。

② イベント設定 (P33)

動きを検知して録画を行うモーション設定をおこないます。

③ スケジュール設定 (P35)

録画する時間の設定をおこないます。

④ カメラ設定 (P37)

カメラの色味の設定をおこないます。

⑤ ユーザー設定 (P39)

ログインするユーザーの ID・パスワード・権限の設定やパスワードの変更をおこないます。

⑥ ネットワーク設定 (P42)

本機をパソコンとネットワーク接続して遠隔操作するための設定をおこないます。

⑦ システム設定 (P46)

日付設定・言語設定・表示する項目の設定をおこないます。

⑧ ユーティリティー (P53)

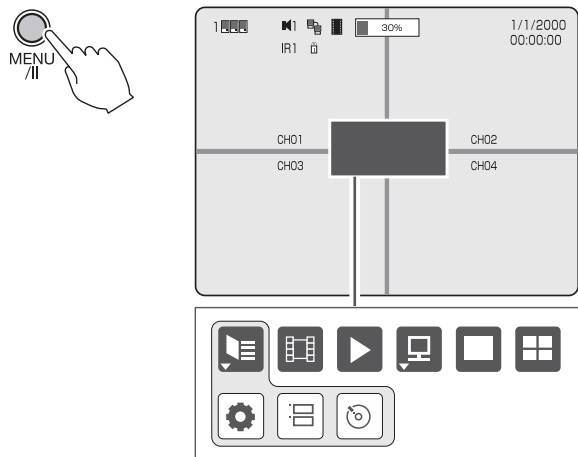
設定の初期化・ハードディスクの初期化など管理者が設定をおこないます。

⑨ 診断 (P55)

本体の状態がわかります。

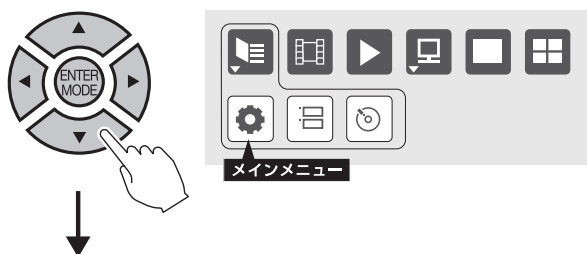
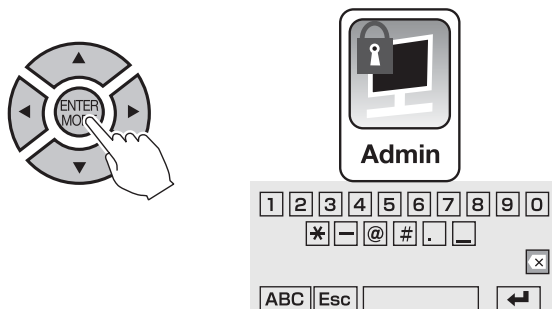
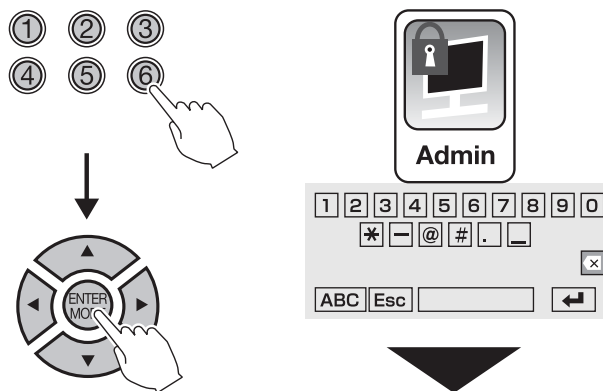
メインメニューの基本操作

メインメニューの基本操作

1 リモコンのメニューボタンを押す

項目アイコンが画面に表示されます。

●BK-UP/ESC ボタンを押すと前画面に戻ります。

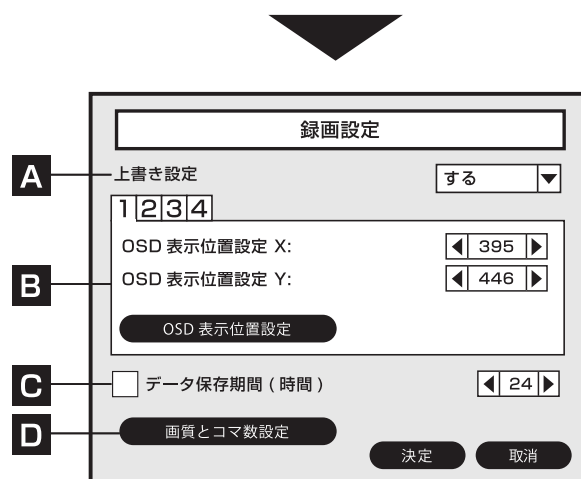
2 リモコンの上下左右ボタンを押す

リモコンの「上下左右」ボタンを押すと項目アイコンの色が黄色に変わります。メインメニューアイコンを選択しリモコンの「ENTER」ボタンを押します。

もう一度エンターボタンを押してパスワード入力画面を表示します。

3 リモコンの数字ボタン「123456」を入力し、リモコンの「ENTER」ボタンを押す

パスワード「123456」は工場出荷時のパスワードです。不正使用を防ぐため、変更することをお勧めします。（P41）

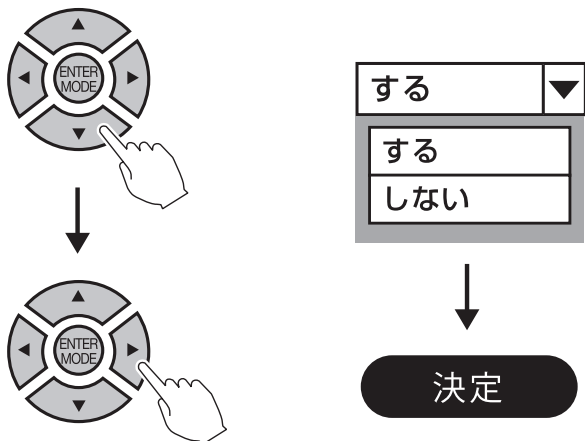
4 設定する項目を選び ENTER ボタンを押す

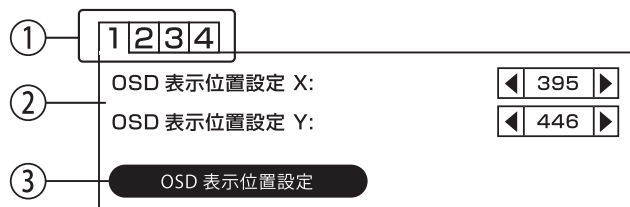
リモコンの「上下左右」ボタンで項目を選び、リモコンの「ENTER」ボタンを押して詳細設定へ

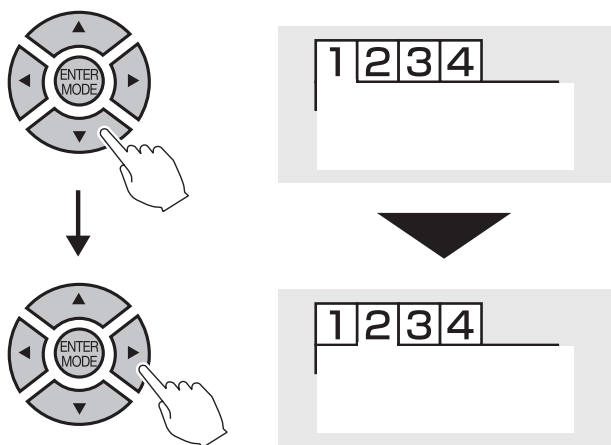
録画設定

リモコンの「MENU」ボタンを押して、[メインメニュー] を選択しパスワードを入力してください。(P13)
<メインメニュー>が表示されますので、リモコンの「上下左右」ボタンで [録画設定] を選択しリモコンの「ENTER」ボタンを押す。

A 上書き設定

ハードディスクへの録画を連続して行うかどうかの設定を行います。

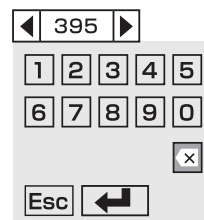
1 リモコンの「上下」ボタンを押して、カーソルを [する / しない] に合わせ、リモコンの「左右」ボタンで選びます。最後に一番下の決定を押すと設定完了です。

B OSD 表示位置の設定

再生時に表示させる OSD(時間表示) をどこに表示するか (X 軸・Y 軸) を設定します。

① 設定するカメラを選びます。

カーソルを [1] に合わせた状態で、リモコンの「左右」ボタンを押して設定するカメラを選びます。

② 表示する位置を設定します。

カーソルを [1] に合わせた状態で、リモコンの「左右」ボタンを押して設定するカメラを選びます。

X: 横の位置を指定します。値は 0 ～ 416
Y: 縦の位置を指定します。値は 0 ～ 456

値を選択中にリモコンの「ENTER」ボタンを押すと右の直接数値を入力できるメニューが表示されます。
数値を入力後、カーソルを [↵] に合わせ、リモコンの「ENTER」ボタンを押して設定完了です。

③ 設定した位置を確認します。

カーソルを [OSD 表示位置設定] に合わせた状態で、リモコンの「ENTER」ボタンを押すと表示画面が表示されます。

メモ USB マウスを使用すると、表示する場所を直接つかんで動かして指定することができます。

録画設定

C データ保存期間の設定

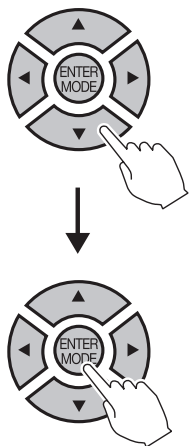
ハードディスクに保存する期間の設定を行います。

1 リモコンの「上下」ボタンを押して、カーソルを [データ保存期間 (時間)] に合わせ、リモコンの「ENTER」ボタンを押します。

メモ 一般道路などを撮影する際に地方自治体などによっては録画データの保存期間が定められている場合がございます。詳しくは地方自治体へお問い合わせください。

D 画質とコマ数の設定

カメラの画質･解像度･コマ数の設定を行います。

メモ 解像度･コマ数の設定で録画時間が変わってきます。保存期間から解像度・コマ数を設定する場合は、録画時間目安表を参考に設定します。（P56）

① 常時録画時・イベント録画時を選択します。

カーソルを [□] に合わせた状態で、リモコンの「ENTER」ボタンを押して選択します。

選択は色でわかります。
赤が選択しているほうを示します。

□常時録画
□イベント

② 解像度・画質・コマ数を設定します。

リモコンの「上下」ボタンで変更する項目にカーソルを合わせリモコンの「左右」ボタンで値を変更します。

NO.

録画するカメラを選択します。
チェックをはずしたカメラは録画を行いません。

解像度

録画するサイズを選択します。
720×480、720×240、360×240 の3種類から選べます。

画質

録画する画質を選択します。
最高画質・高画質・標準・低画質・最低画質の 5 種類から選べます。

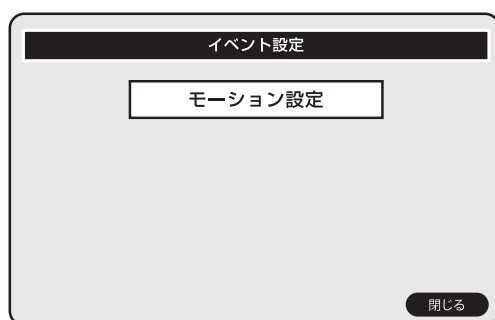
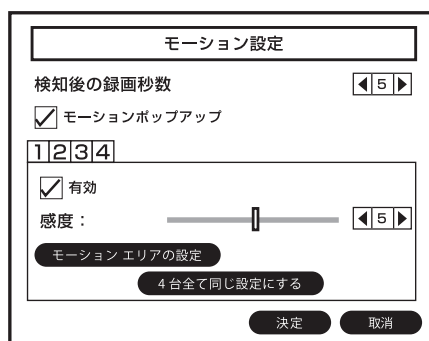
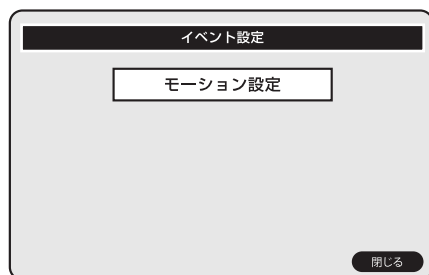
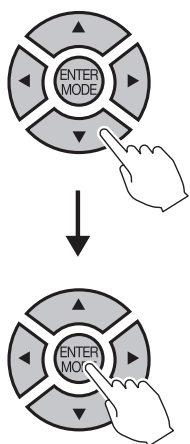
コマ数

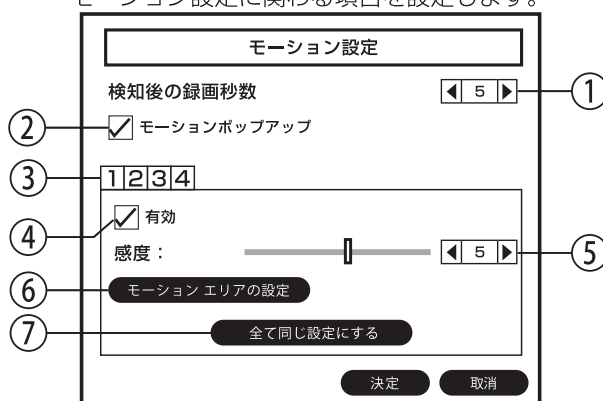
１秒間のコマ数を設定します。最大 30 コマまで設定することができます。

③ コマ数をリセットします。

選択している解像度で一番なめらかに撮影できるコマ数に自動で設定します。

イベント設定

リモコンの「MENU」ボタンを押して、[メインメニュー] を選択しパスワードを入力してください。(P13)
<メインメニュー>が表示されますので、リモコンの「上下左右」ボタンで [イベント設定] を選択しリモコンの「ENTER」ボタンを押す。

<イベント設定>が表示されますので、リモコンの「上下」ボタンで [モーション設定] を選択しリモコンの「ENTER」ボタンを押す。

詳細の設定を行う。

モーション設定に関わる項目を設定します。

① 検知後の録画秒数

検知後の録画秒数の設定が 1 ～ 60 秒で選べます。

② モーションポップアップ

チェックを入れると検知した際に、そのカメラの映像を全画面で表示します。

③ 設定するカメラの選択

設定を行うカメラを選びます。
カメラごとに設定することができます。

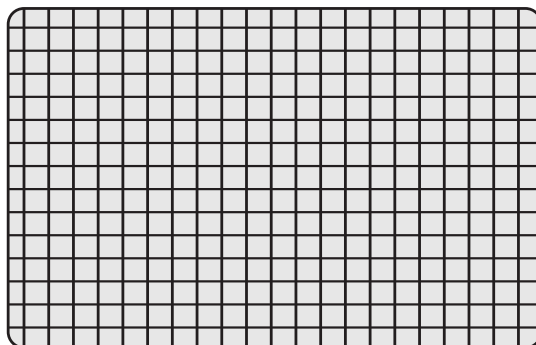
④ 有効

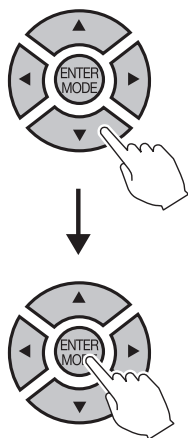
チェックを入れるとモーション録画を行います。

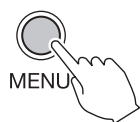
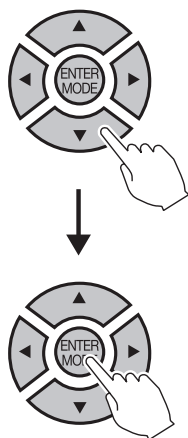
⑤ 感度

動きを検知する感度を 0 ～ 10 で設定します。
数字が小さいほど感度が強くなります。

⑥ モーションエリアの設定

検知する範囲の設定を行います。
選択すると次のマス目のついた画面が表示されます。

イベント設定

検知範囲の設定方法

検知しない範囲を設定します。
リモコンの「上下左右」ボタンでカーソルを動かし、「ENTER」ボタンで選択します。
選択したブロックは赤色になります。

検知範囲の設定方法

検知しない範囲を設定したら、リモコンのMENU ボタンを押して以下の画面を表示します。

リモコンの上下カーソルで「設定を保存する」を選び、ENTER ボタンを押して完了です。

その他の項目について

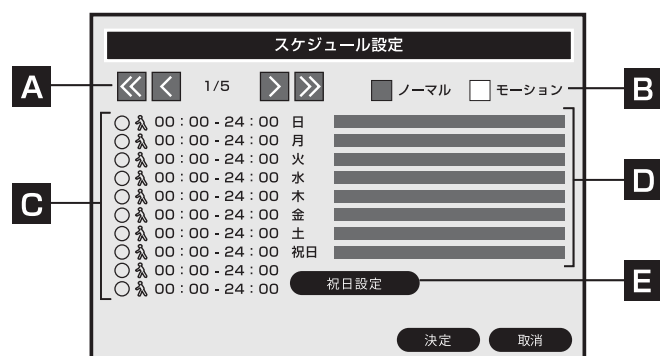
全てを検知する　：全て検知する設定に変更します。
全てを検知しない：全て検知しない設定に変更します。
操作を続行する　：検知範囲の設定に戻ります。
設定を保存しない：保存せずに終了します。

リモコンの上下カーソルで「決定」を選び、ENTER ボタンを押して完了です。

⑦ 全て同じ設定にする

カメラ 1 の設定を他の全てのカメラに適用します。

スケジュール設定

リモコンの「MENU」ボタンを押して、[メインメニュー] を選択しパスワードを入力してください。(P13)
<メインメニュー>が表示されますので、リモコンの「上下左右」ボタンで [スケジュール設定] を選択しリモコンの「ENTER」ボタンを押します。

A リストの表示変更

リスト表示を変更します。

…1 番手前のリストに移動します。

…1 つ手前のリストに移動します。

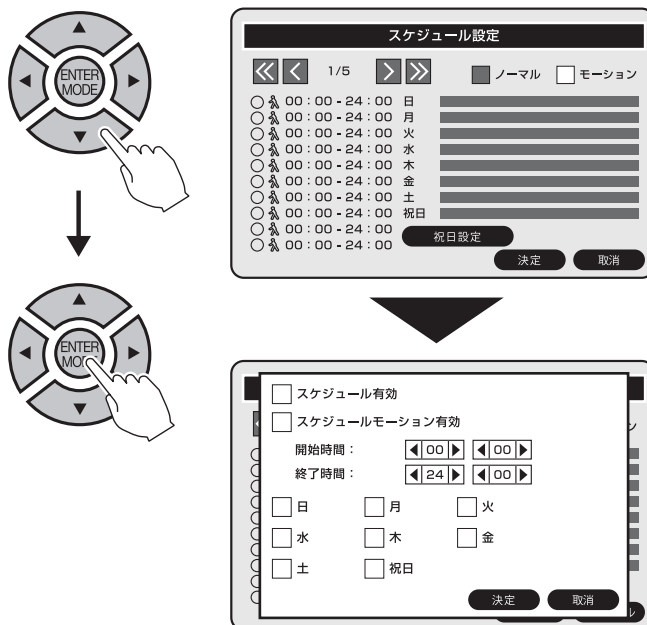
…1 つ先のリストに移動します。

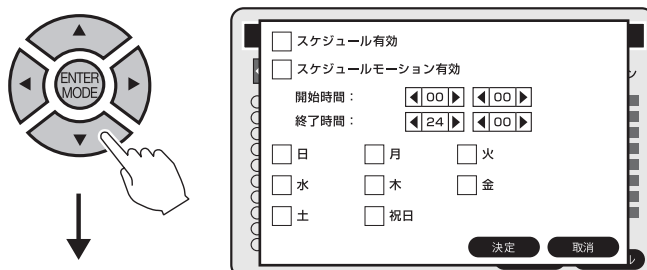
…1 番先のリストに移動します。

B ノーマル、モーションの表示切替

ノーマル録画、モーション録画でのグラフを切り替えます。
予約状況は D に表示されます。

C 録画種類・予約時間の設定

録画予約の設定を行います。
最大 50 個まで時間設定が可能です。

録画する時間と曜日を入力する

リモコンの「上下カーソル」ボタンを押し、設定する各項目にカーソルを合わせ「左右カーソル」ボタンで入力します。

常時録画を行う場合は「スケジュール有効」にチェック、モーション録画を行う場合は「スケジュールモーション有効」にチェックを入れます。

メモ 数字を入力する際は、リモコンの「0 ～ 9」ボタンでも入力することができます。

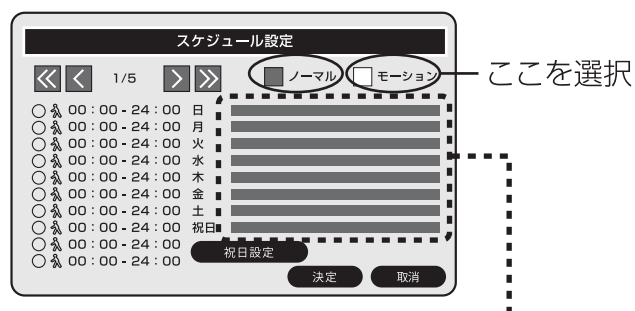
最後に決定ボタンにカーソルを合わせ「ENTER」ボタンを押して設定完了です。

日をまたぐ設定を行うには、2 つのスケジュール設定が必要です。

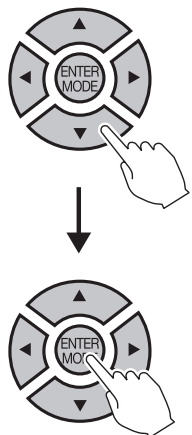
例）22 時から 2 時までをスケジュール録画する場合
22 時から 24 時まで、24 時から 2 時までの 2 種類を設定する。

スケジュール設定

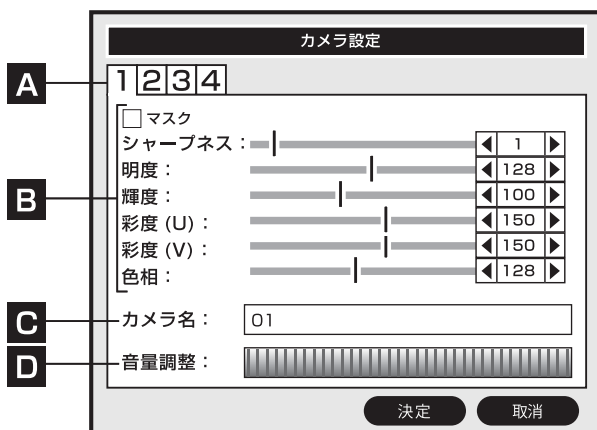
D 録画時間予約グラフ

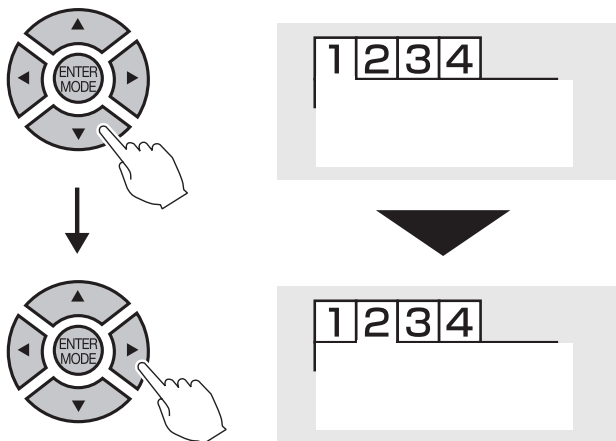
日曜日から土曜日までの１週間と祝日設定した日の録画予約がわかります。
白いところが録画予約されています。
また、B のリストを選択するとそのリストが設定している録画予約の時間帯が緑色で表示されます。

録画予約している時間を緑色で表示

E 祝日設定

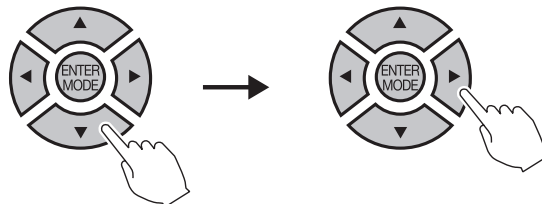
曜日設定とは別に、決められた日にちで録画する時間の設定が可能です。

リモコンの「上下」ボタンを押して祝日に設定する日付にカーソルを合わせ、リモコンの「ENTER」ボタン押して設定します。祝日設定された日付は枠が赤くなります。

カメラ設定

リモコンの「MENU」ボタンを押して、[メインメニュー] を選択しパスワードを入力してください。（P13）
<メインメニュー>が表示されますので、リモコンの「上下左右」ボタンで [カメラ設定] を選択しリモコンの「ENTER」ボタンを押す。

A 設定するカメラの選択

カーソルを [1] に合わせた状態で、リモコンの「左右」ボタンを押して設定するカメラを選びます。

B 詳細の設定をおこないます。

設定変更方法

カーソルをそれぞれの項目に合わせた状態で、リモコンの「左右」ボタンを押して設定する項目を選びます。

○マスク
マスクにチェックを入れたカメラは画面に表示されません。

○シャープネス
被写体の輪郭をくっきり表示することができ、映像の鮮明度を高めることが可能です。
※基準値は [1]

○明度
映像の明るさを調整します。値：0 ～ 255
値が小さいと暗くなり、値が大きくなると明るくなります。
※基準値は [128]

○輝度
画面の明るさを調整します。値：0 ～ 255
値が小さいと暗くなり、値が大きくなると明るくなります。
※基準値は [100]

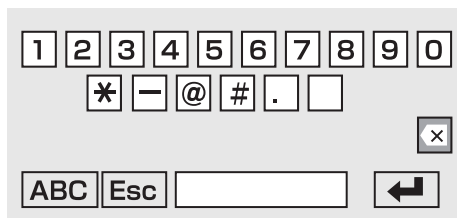
○彩度 (U)
被写体の色味を調整します。値：0 ～ 255
値が小さいと赤色が強くなり、値が大きくなると黄色が強くなります。
※基準値は [150]

○彩度 (V)
被写体の色味を調整します。値：0 ～ 255
値が小さいと色数が少なく、値が大きくなると色数が多くなります。
※基準値は [150]

○色相
赤、緑、紫、青色で色味を調整します。値：0 ～ 255
値が小さいと赤色が強くなり、値が大きくなるにつれ、緑、紫、青と変化していきます。
※基準値は [128]

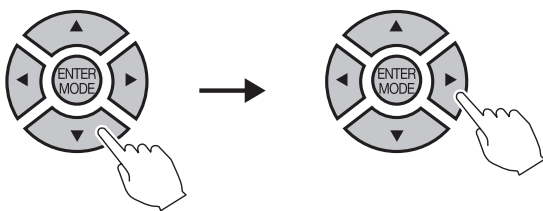
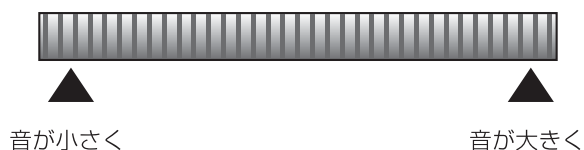
カメラ設定

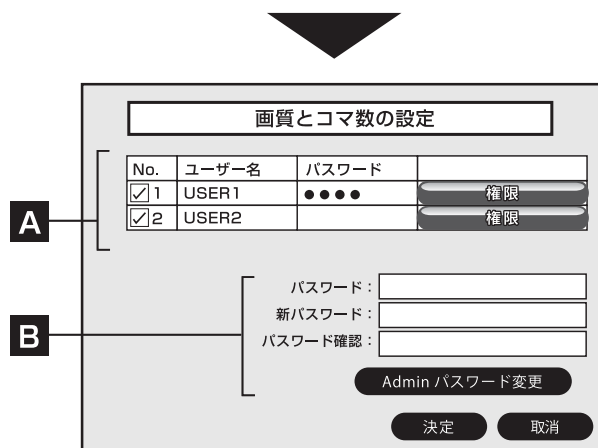
C カメラの名前を設定します。

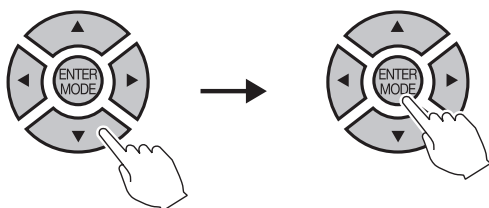
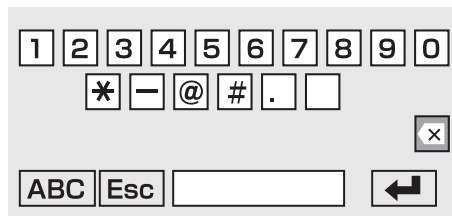
映像に表示させるカメラの名前を設定します。
カーソルを [カメラ名] に合わせリモコンの「ENTER」ボタンを押すと下記の入力用キーボードが表示されます。

○キーボード入力時のアイコン説明

アイコン	説明
×	入力した文字を消去
ABC	文字入力を英字
Esc	編集を終了
↑	大文字・小文字を切替
↵	編集を完了

D 音量調整

入力した音声の音量を調整します。
カーソルを音量の項目に合わせた状態で、リモコンの「左右」ボタンを押して調整します。

左に近づくほど音が小さくなり右に近づくほど音が大きくなります。

ユーザー設定

リモコンの「MENU」ボタンを押して、[メインメニュー] を選択しパスワードを入力してください。(P13)
<メインメニュー>が表示されますので、リモコンの「上下左右」ボタンで [ユーザー設定] を選択しリモコンの「ENTER」ボタンを押す。

A ユーザー名・パスワード・権限の設定

① NO. パスワードを入れると設定が有効になります。
カーソルを NO.1 ～ 2 に合わせた状態で、リモコンの「ENTER」ボタンを押して設定します。

② ユーザー名
最初は [USER1 ～ 2] になっていますが、名前を変更することができます。
カーソルを [ユーザー名] に合わせリモコンの「ENTER」ボタンを押すと下記の入力用キーボードが表示されます。

○キーボード入力時のアイコン説明

アイコン	説明
⌫	入力した文字を消去
ABC	文字入力を英字・数字に変更
Esc	編集を終了
↑	大文字・小文字を切替
↵	編集を完了

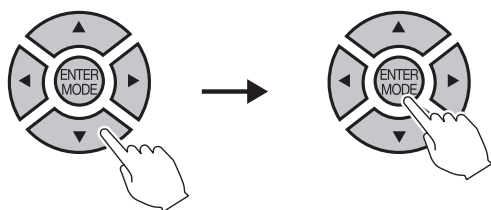
③ パスワードの設定
ユーザーごとにパスワードを設定します。
カーソルを [パスワード] に合わせリモコンの「ENTER」ボタンを押すと下記の入力用キーボードが表示されます。

○キーボード入力時のアイコン説明

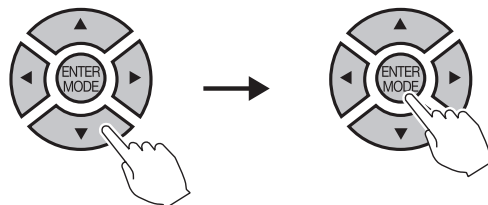
アイコン	説明
⌫	入力した文字を消去
ABC	文字入力を英字・数字に変更
Esc	編集を終了
↑	大文字・小文字を切替
↵	編集を完了

ユーザー設定

④ 権限
操作できる項目の設定を行います。

カーソルを [権限] に合わせた状態で、リモコンの「ENTER」ボタンを押して設定します。

※その権限で使用することが出来る項目にチェックを入れます。

Ⓐ パスワード有効期限

カーソルを [パスワード有効期限] に合わせた状態で、リモコンの「ENTER」ボタンを押して設定します。

○パスワード有効期限の設定方法

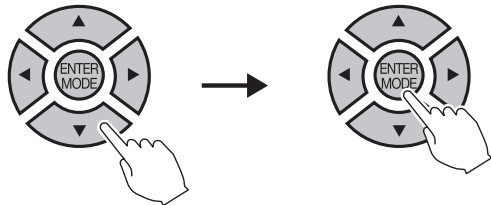
【年】と【月】に上下カーソルで合わせ左右カーソルで値を変更します。

【日付】はリモコンの「上下左右」ボタンで合わせ [ENTER] ボタンで決定します。

最後に決定ボタンにカーソルを合わせ [ENTER] ボタンを押して設定完了です。

ユーザー設定

Ⓑ 項目の選択

ログインして操作が可能な項目を選択します。
リモコンの「ENTER」ボタンを押して設定します。

項目の選択

・設定
メインメニューの設定

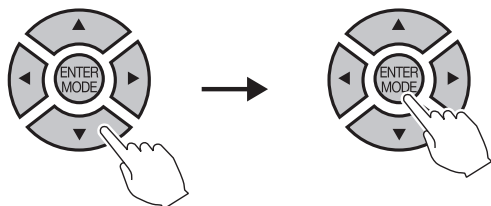
・ユーティリティ
HDD 初期化・システムの初期化する権限

・ネットワーク
遠隔地からのアクセス権限

・再生
録画した映像を再生する権限

・バックアップ
録画データをバックアップする権限

Ⓒ 再生時の非表示 CH

ログインしてカメラの映像を見ることができるカメラ CH を選択します。
カーソルを [CH01 ～ 04] に合わせた状態で、リモコンの「ENTER」ボタンを押して設定します。
※8CHの場合は [CH01 ～ 08] まであります。

B Admin パスワードの変更

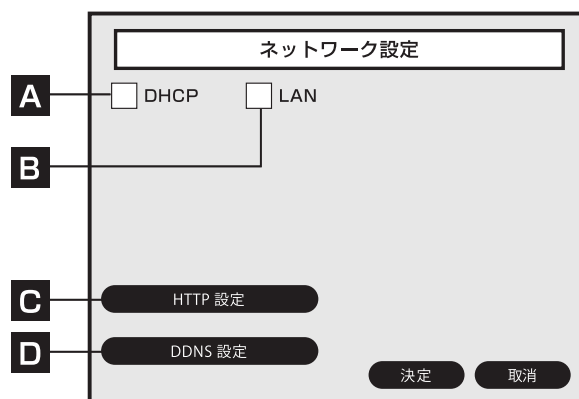
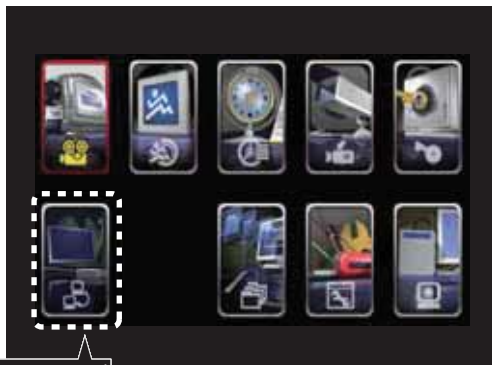
管理者のパスワードの変更を行います。

1 リモコンの「上下」ボタンを押して、カーソルを [パスワード][新パスワード][パスワード確認] に合わせ、リモコンの「ENTER」ボタンを押して入力します。
最後に [Admin パスワード変更] を押して完了です。

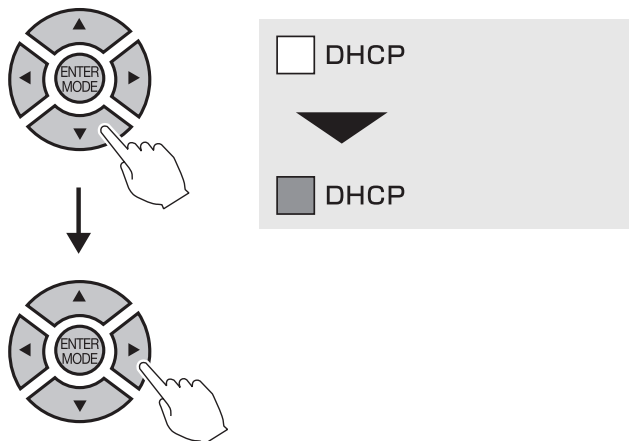
パスワード：	現在のパスワードを入力
新パスワード：	新しいパスワードを入力
パスワード確認：	新しいパスワードを入力

Admin パスワード変更

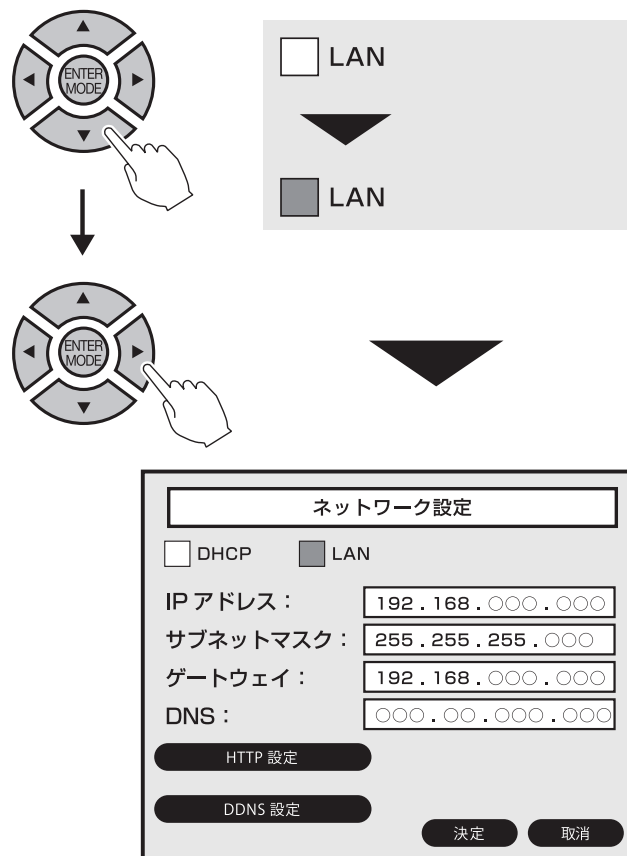
ネットワーク設定

リモコンの「MENU」ボタンを押して、[メインメニュー] を選択しパスワードを入力してください。(P13)
<メインメニュー>が表示されますので、リモコンの「上下左右」ボタンで [ネットワーク設定] を選択しリモコンの「ENTER」ボタンを押す。

A DHCP

ネットワーク監視に必要な設定を自動取得します。

1 リモコンの「上下」ボタンを押して、カーソルを [DHCP] に合わせ、リモコンの「ENTER」ボタンを押して設定します。最後に一番下の決定を押すと設定完了です。

B LAN

ネットワーク設定に必要な設定を手動で行います。

1 リモコンの「上下」ボタンを押して、カーソルを [DHCP] に合わせ、リモコンの「ENTER」ボタンを押して設定します。すると詳細を入力する画面が表示されます。

項目の説明

・IP アドレス
レコーダーに割り当てた IP を入力します。

・サブネットマスク
サブネットマスクを入力します。

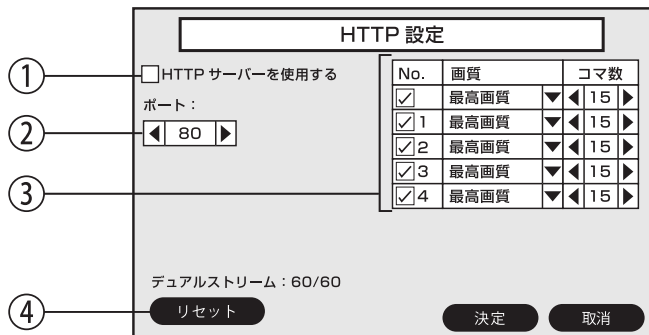
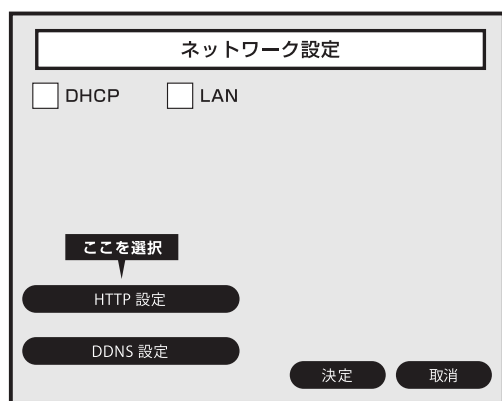
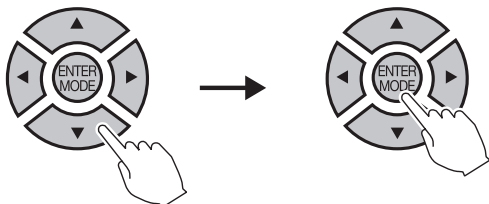
・ゲートウェイ
ルーターのローカル IP を入力します。

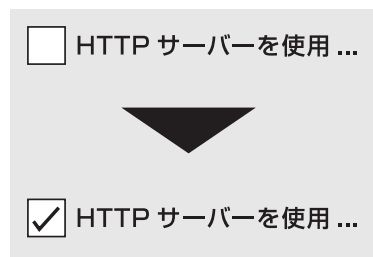
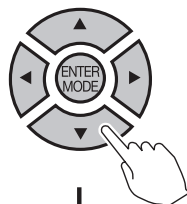
・DNS
DNS の IP アドレスを入力します。

ネットワーク設定

C HTTP 設定

IP アドレスを自動取得する場合に設定を行います。

カーソルを [HTTP 設定] に合わせた状態で、リモコンの「ENTER」ボタンを押して設定します。

①HTTP サーバーを使用する

インターネット上で映像を見る場合は、チェックを入れます。
リモコンの「上下」ボタンを押して、カーソルを [HTTP サーバーを使用する] に合わせ、リモコンの「ENTER」ボタンを押します。

②ポート

ルーターの設定で、開放したポート番号を入力します。
リモコンの「上下」ボタンを押して、カーソルを [ポート：] に合わせ、リモコンの「ENTER」ボタンを押して入力画面を表示します。

値を選択中にリモコンの「ENTER」ボタンを押すと右の直接数値を入力できるメニューが表示されます。
数値を入力後、カーソルを [↵] に合わせ、リモコンの「ENTER」ボタンを押して設定完了です。

ネットワーク設定

③カメラの表示・非表示、画質・コマ数の設定

ネットワーク上での映像の設定をおこないます。

No.（Ⓐ）	画質（Ⓑ）	コマ数（Ⓒ）
☑	最高画質 ▼	◀ 15 ▶
☑ 1	最高画質 ▼	◀ 15 ▶
☑ 2	最高画質 ▼	◀ 15 ▶
☑ 3	最高画質 ▼	◀ 15 ▶
☑ 4	最高画質 ▼	◀ 15 ▶

リモコンの「上下」ボタンで変更する項目にカーソルを合わせリモコンの「左右」ボタンで値を変更します。

Ⓐ NO.

インターネット上で見るカメラを選択します。
チェックをはずしたカメラは表示しません。

Ⓑ 画質

画質を選択します。
最高画質・高画質・標準・低画質・最低画質の5種類から選べます。

Ⓒ コマ数

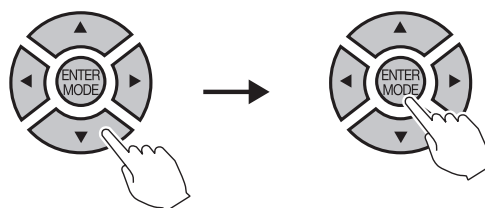
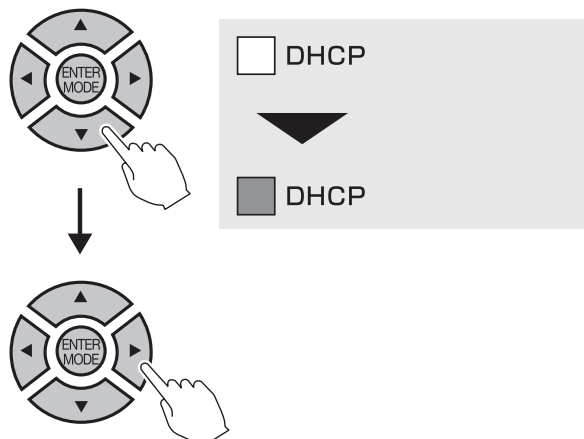
1秒間のコマ数を設定します。合計最大60コマまで設定することができます。

④リセット

コマ数の設定をリセットします。

D DDNS 設定

DDNS（ダイナミックドメインネームシステム）とは、変動IPでもDVRに割り当てられたIPの確認･PC監視ソフトでの設定変更を行わずにネットワーク監視を行うことができる機能です。
※DDNSの設定はPCに詳しい方でないと設定が難しい為、サポート対象外となります。

カーソルを [DDNS 設定] に合わせた状態で、リモコンの「ENTER」ボタンを押して設定します。

1 リモコンの「上下」ボタンを押して、カーソルを [DDNS を使用する] に合わせ、リモコンの「ENTER」ボタンを押して設定します。

ネットワーク設定

項目の説明

・DDNS サーバー
　登録したサーバーを選択します。

・ホスト名
　登録したホスト名を入力します。

・ユーザー名
　登録したユーザー名を入力します。

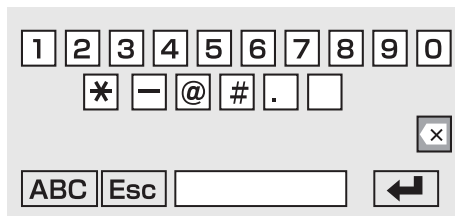
・パスワード
　登録したパスワードを入力します。

システム設定

リモコンの「MENU」ボタンを押して、[メインメニュー] を選択しパスワードを入力してください。(P13)
<メインメニュー>が表示されますので、リモコンの「上下左右」ボタンで [システム設定] を選択しリモコンの「ENTER」ボタンを押す。

A DVR 名

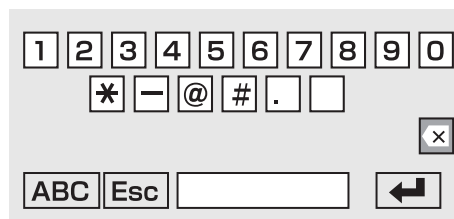
インターネット上からアクセスする際に表示する名前の設定をおこないます。

1 リモコンの「上下」ボタンを押して、カーソルを [DVR 名] に合わせ、リモコンの「ENTER」ボタンを押すと入力用のキーボードが表示されます。

○キーボード入力時のアイコン説明

- ⌫ 入力した文字を消去
- ABC 文字入力を英字・数字に変更
- Esc 編集を終了
- ↑ 大文字・小文字を切替
- ↵ 編集を完了

B DVR 位置

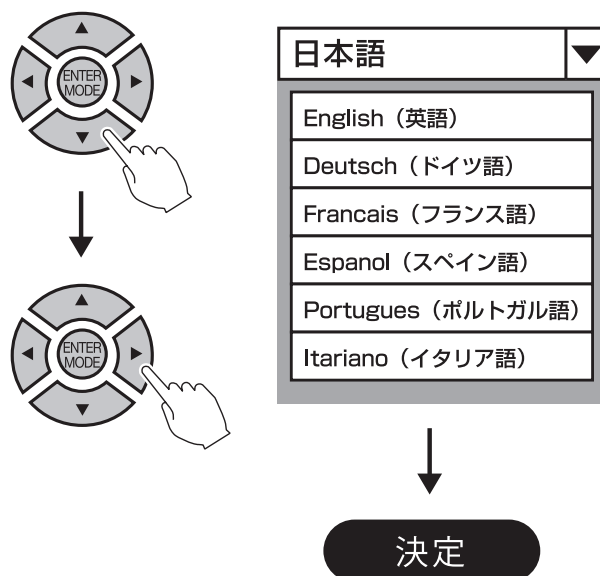
インターネット上からアクセスする際にどこの場所にある DVR かが分かるように設定します。

1 リモコンの「上下」ボタンを押して、カーソルを [DVR 名] に合わせ、リモコンの「ENTER」ボタンを押すと入力用のキーボードが表示されます。

○キーボード入力時のアイコン説明

- ⌫ 入力した文字を消去
- ABC 文字入力を英字・数字に変更
- Esc 編集を終了
- ↑ 大文字・小文字を切替
- ↵ 編集を完了

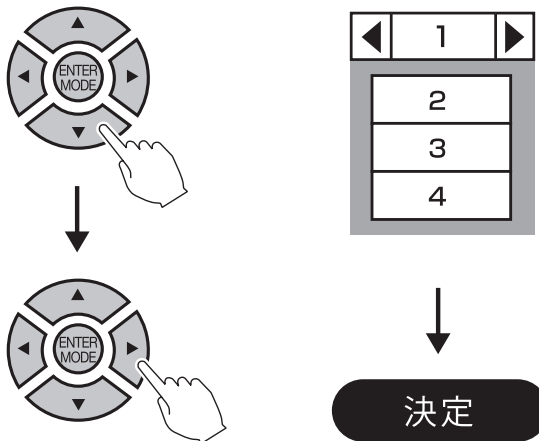
C 言語

表示言語を変更します。

1 リモコンの「上下」ボタンを押して、カーソルを [言語] に合わせ、リモコンの「ENTER」ボタンを押すと数種類の中から選ぶことができます。
最後に [決定] ボタンを押して完了です。

システム設定

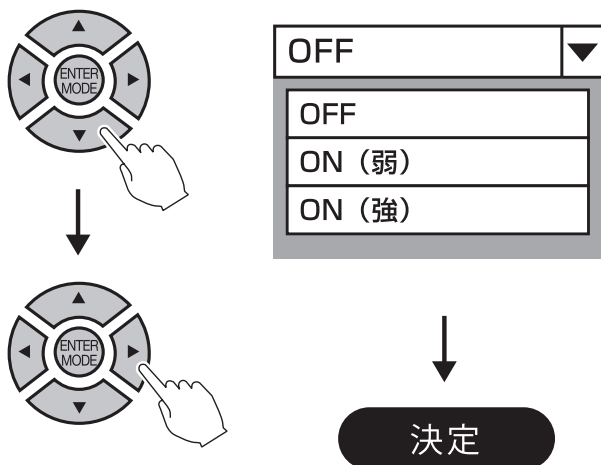
D DVR の場所

リモコンの設定を変更します。
※リモコンの有効範囲内に、2 台以上の DVR を設置する場合に設定します。

1 リモコンの「上下」ボタンを押して、カーソルを [DVR の場所] に合わせ、リモコンの「左右」ボタンで値を変更します。最後に [決定] ボタンを押して完了です。

ここで設定した番号が、IR 番号（P.10 の 8 参照）としてモニターに表示されます。この IR 番号とリモコンの DVR 番号（P.9 の 26 参照）を合わせてご利用下さい。

E オートロック

1 分以上操作がないと、自動的に操作が出来ない状態にすることができます。

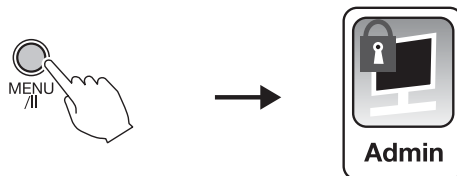
1 リモコンの「上下」ボタンを押して、カーソルを [オートロック] に合わせ、リモコンの「左右」ボタンを押すと 3 種類の設定から選ぶことができます。
最後に [決定] ボタンを押して完了です。

項目の説明

・OFF
キーロックを使用しません。

・ON（弱）
常時監視に使用する機能のみ操作が可能です。
※カメラ CH の選択、分割表示、シーケンス、PIP ズーム表示など

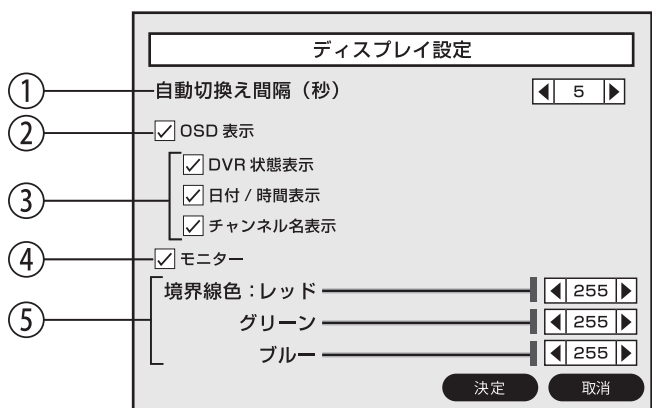
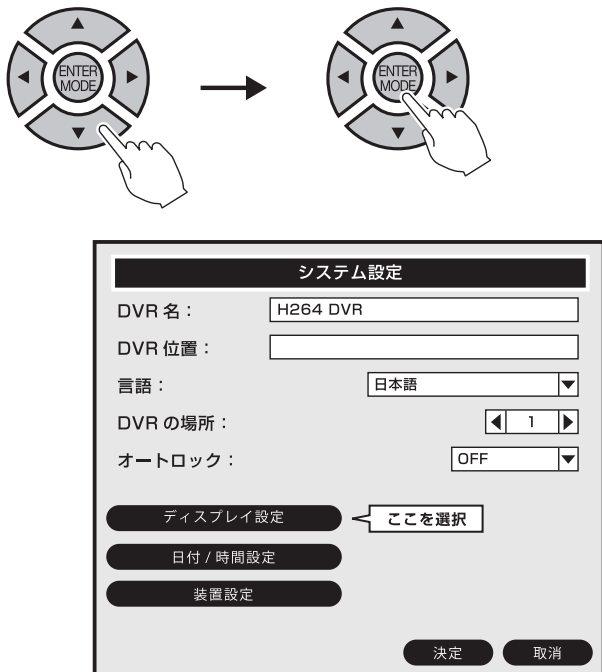
・ON（強）
常時監視のみ可能です。
一切操作を受け付けません。

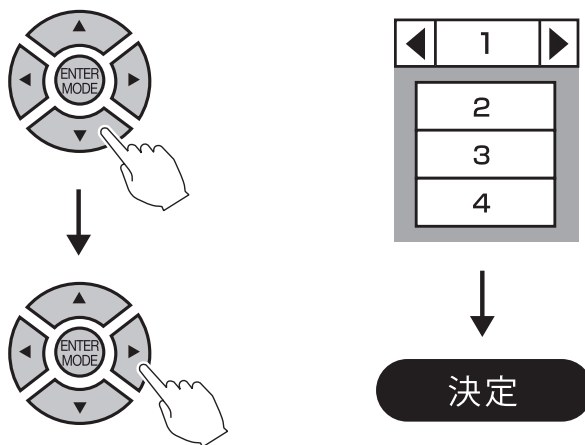
キーロックの解除方法

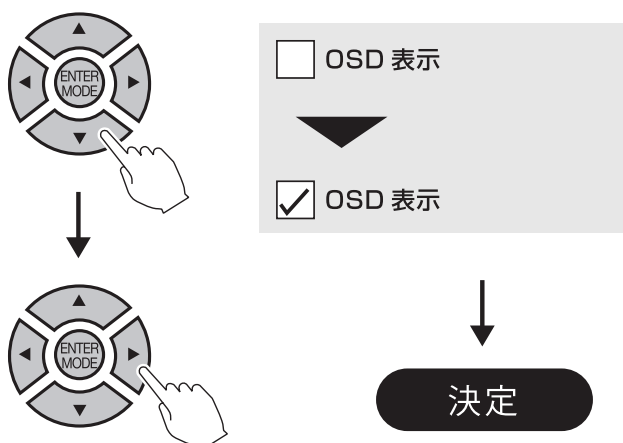
リモコンの「MENU」ボタンを押すとログイン用アイコンが表示されます。パスワードを入力してログインすれば解除されます。

システム設定

F ディスプレイ設定

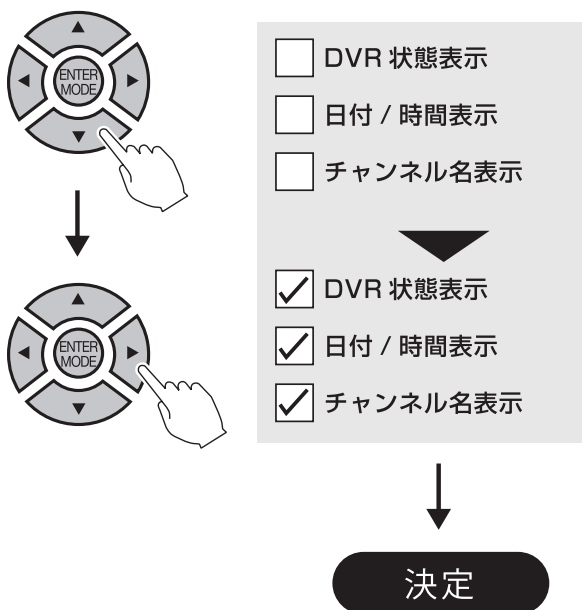
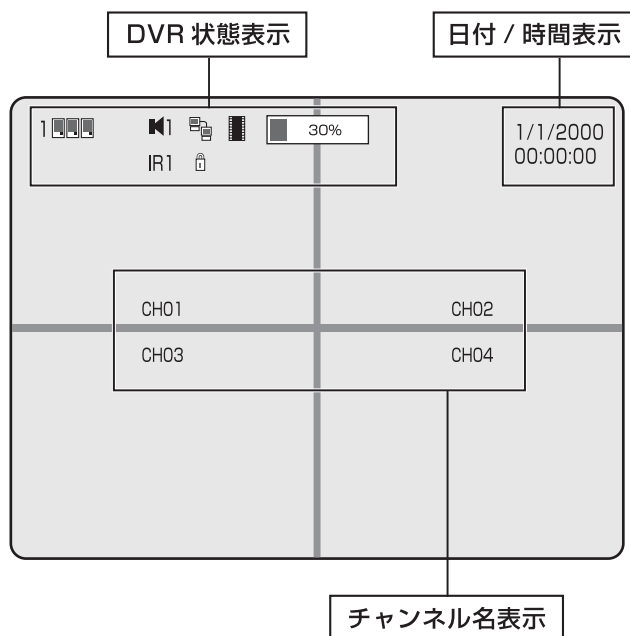
表示項目の設定を行います。

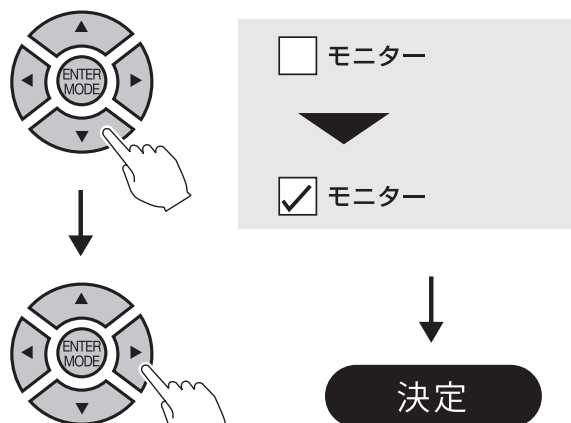
カーソルを [ディスプレイ設定] に合わせた状態で、リモコンの「ENTER」ボタンを押して詳細項目を表示します。

①自動切換え時間（秒）

自動切換え表示の際に切り替える秒数の設定をおこないます。（0 ～ 999 秒まで設定可能です）
リモコンの「上下」ボタンを押して、カーソルを [数値] に合わせ、リモコンの「左右」ボタンで変更します。
最後に [決定] ボタンを押して完了です。

②OSD 表示

画面上の文字の表示、非表示の設定をおこないます。
リモコンの「上下」ボタンを押して、カーソルを [DDNS を使用する] に合わせ、リモコンの「ENTER」ボタンを押して設定します。
最後に [決定] ボタンを押して完了です。

システム設定

③DVR 状態表示、日付 / 時間表示、チャンネル名表示

画面上の文字の表示、非表示の設定を項目ごとにおこないます。
リモコンの｢上下｣ボタンを押して、カーソルを [それぞれの枠] に合わせ、リモコンの｢ENTER｣ボタンを押して設定します。
最後に [決定] ボタンを押して完了です。

表示項目の場所

④モニター

ＣＲＴモニターの画面のちらつきを抑えます。
リモコンの｢上下｣ボタンを押して、カーソルを [モニター] に合わせ、リモコンの｢ENTER｣ボタンを押して設定します。
最後に [決定] ボタンを押して完了です。

⑤境界線色

カメラを分割している境界線色の設定をおこなえます。
リモコンの｢上下｣ボタンを押して、カーソルを [レッドグリーン・ブルー] に合わせ、リモコンの｢左右｣ボタンを押して値を入力します。
最後に [決定] ボタンを押して完了です。

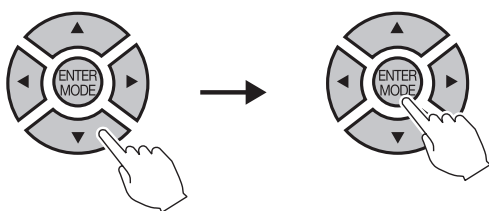
システム設定

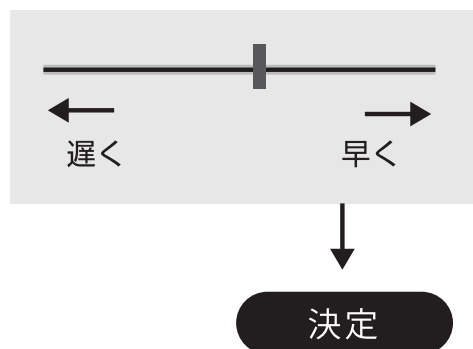
G 日付 / 時刻設定

「日時の設定」を参照ください。(P14)

H 装置設定

マウス速度・ブザー音の設定をおこないます。

カーソルを [装置設定] に合わせた状態で、リモコンの「ENTER」ボタンを押して詳細項目を表示します。

①マウス速度

マウスを動かす速度を調整します。リモコンの「上下」ボタンでカーソルをコントロールバーに合わせ、リモコンの「左右」ボタンで変更します。
最後に [決定] ボタンを押して完了です。

②ブザー設定

リモコンの操作音、ブザー音の設定をおこないます。
カーソルを [ブザー音] に合わせた状態で、リモコンの「ENTER」ボタンを押して詳細項目を表示します。

システム設定

リモコンの「上下」ボタンで変更する項目にカーソルを合わせリモコンの「左右」ボタンで値を変更します。

Ⓐ リモコン操作音

リモコンの操作音の ON/OFF をおこないます。
チェックを入れるとリモコンの操作の際に音がなります。

Ⓑ ブザーの設定

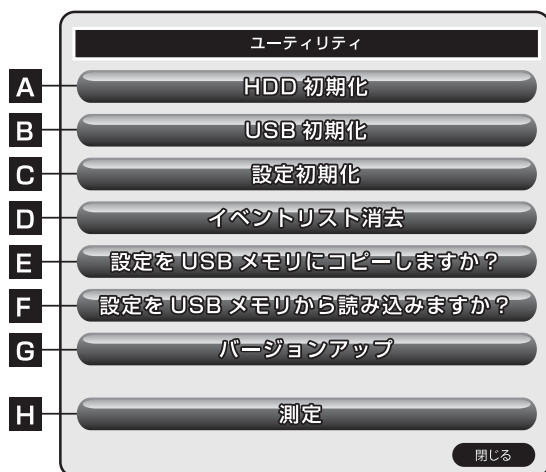
チェックを入れるとそれぞれの状態別で音が鳴ります。

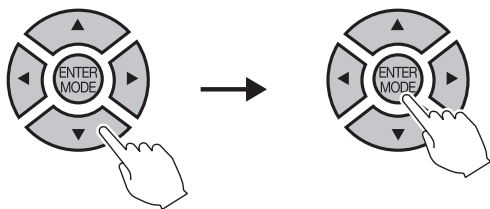
HDD エラー
ハードディスクに異常がある場合、音が鳴ります。

ビデオロス
映像入力が切断すると音が鳴ります。

モーション
映像に動きがあると音が鳴ります。

ユーティリティ

リモコンの「MENU」ボタンを押して、[メインメニュー] を選択しパスワードを入力してください。(P13)
＜メインメニュー＞が表示されますので、リモコンの「上下左右」ボタンで [ユーティリティ] を選択しリモコンの「ENTER」ボタンを押す。

共通の操作方法

リモコンの「上下」ボタンでカーソルを [各項目] に合わせた状態で、リモコンの「ENTER」ボタンを押して設定します。

A HDD 初期化

HDD の初期化をおこないます。
今まで録画されたデータは全て削除されます。

1 [NO.] にチェックを入れ、開始を押す

リモコンの「上下」ボタンでカーソルを [NO.] に合わせた状態で、リモコンの「ENTER」ボタンを押してチェックが入った状態にします。

HDD 初期化

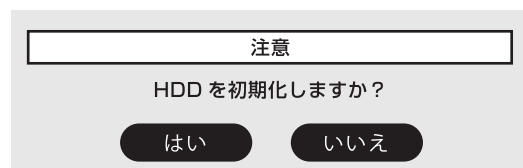
No.	モデル	容量	状態
□ 1	ABCDEFG123456	500GB	良好

開始

閉じる

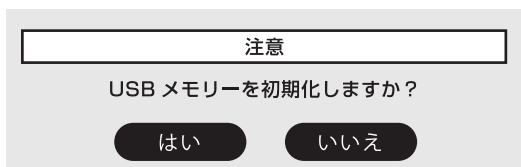
2 [開始] ボタンを押して開始します。

リモコンの「上下」ボタンでカーソルを [開始] に合わせた状態で、リモコンの「ENTER」ボタンを押し初期化します。

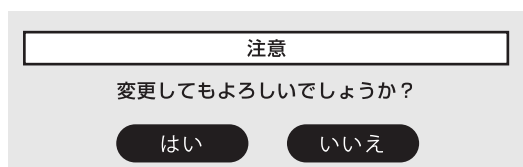
※確認画面が出るので、リモコンの「上下」ボタンで [はい] にカーソルを合わせせリモコンの「ENTER」ボタンを押して開始します。
取り消す場合は [いいえ] を選択します。

ユーティリティ

B USB 初期化

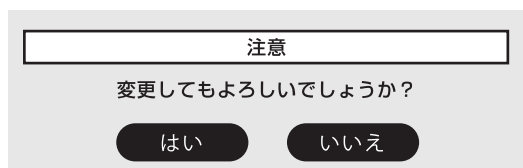
USB の初期化をおこないます。
USB の中身のデータが全て削除されます。

※確認画面が出るので、リモコンの「上下」ボタンで [はい] にカーソルを合わせリモコンの「ENTER」ボタンを押して開始します。
取り消す場合は [いいえ] を選択します。

C 設定初期化

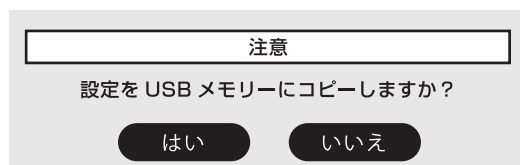
設定の初期化をおこないます。
今まで設定していた項目は全てリセットされます。

※確認画面が出るので、リモコンの「上下」ボタンで [はい] にカーソルを合わせリモコンの「ENTER」ボタンを押して開始します。
取り消す場合は [いいえ] を選択します。

D イベントリスト消去

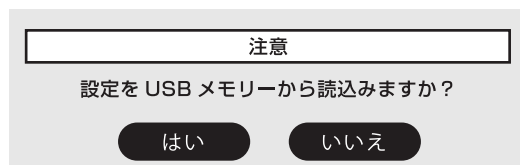
イベントリストの初期化をおこないます。
今まで取得したリストが全てリセットされます。

※確認画面が出るので、リモコンの「上下」ボタンで [はい] にカーソルを合わせリモコンの「ENTER」ボタンを押して開始します。
取り消す場合は [いいえ] を選択します。

E 設定を USB メモリーにコピーしますか？

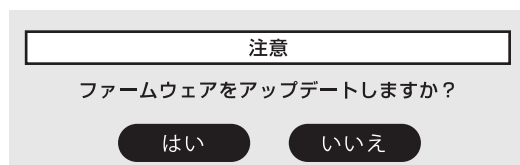
USB メモリーに設定のコピーをおこないます。

※確認画面が出るので、リモコンの「上下」ボタンで [はい] にカーソルを合わせリモコンの「ENTER」ボタンを押して開始します。
取り消す場合は [いいえ] を選択します。

F 設定を USB メモリーから読込みますか？

USB メモリーから設定を読込みます。

※確認画面が出るので、リモコンの「上下」ボタンで [はい] にカーソルを合わせリモコンの「ENTER」ボタンを押して開始します。
取り消す場合は [いいえ] を選択します。

G バージョンアップ

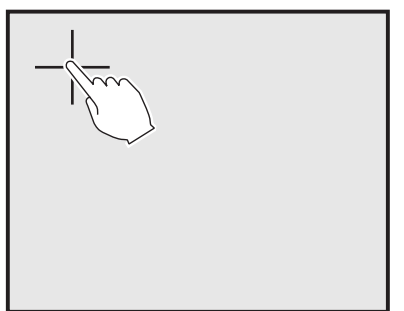
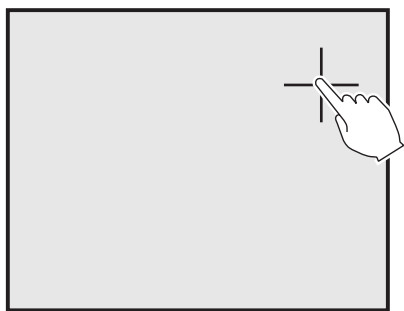
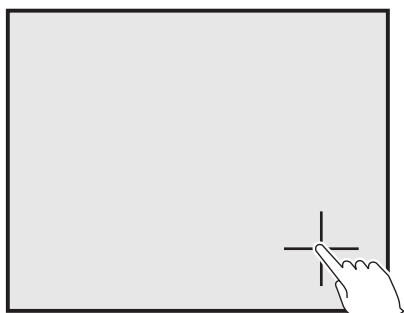
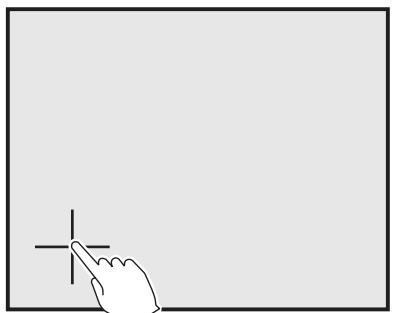
USB メモリーからファームウェアのバージョンアップをおこないます。

※確認画面が出るので、リモコンの「上下」ボタンで [はい] にカーソルを合わせリモコンの「ENTER」ボタンを押して開始します。
取り消す場合は [いいえ] を選択します。

メモ　バージョンアップに必要なファームウェアは本体に付属しておりません。

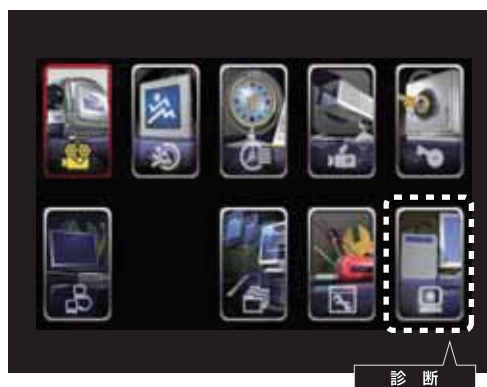
ユーティリティ

H 測定

モニターのタッチパネルの反応位置を設定します。

下記の画面が表示されるので、「+」の中心をタッチしていきます。※4 回タッチします。

メモ 正確に押さないと、その後のタッチパネルの動作が正常に動きませんのでご注意ください。

診断

リモコンの「MENU」ボタンを押して、[メインメニュー] を選択しパスワードを入力してください。（P13）
<メインメニュー>が表示されますので、リモコンの「上下左右」ボタンで [診断] を選択しリモコンの「ENTER」ボタンを押す。

診断

ファームウェアのバージョン：　abcdefg123456

IP アドレス：　○○○:○○○:○:○○

MAC アドレス：　○○:○○:○○:○○:○○:○○

HDD の状態：

No.	容量	使用率	状態	フォーマット日
1	500GB	3%	稼動中	2000/01/01

閉じる

項目の説明

ファームウェアのバージョン

ファームウェアのバージョンが記載されています。

IP アドレス

IP アドレスが表示されます。
※ネットワークに接続していない場合は表示されません。

MAC アドレス

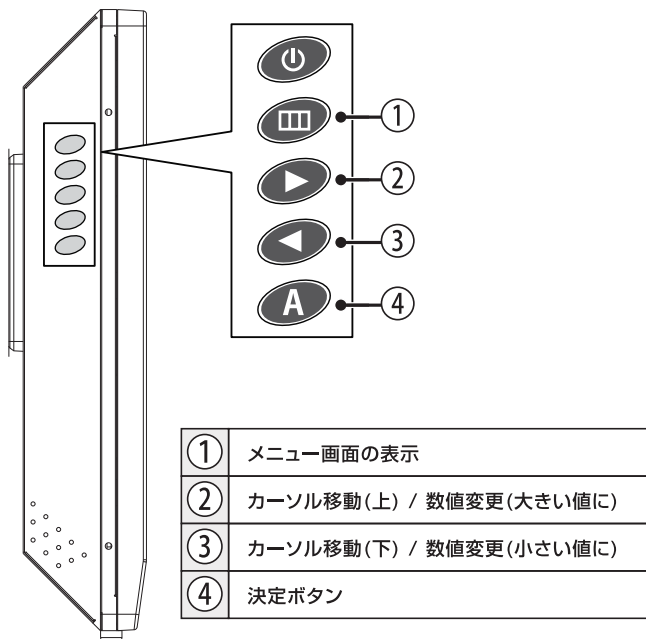
MAC アドレスが表示されます。

HDD の状態

HDD 容量・使用率・状態・フォーマット日が表示されます。

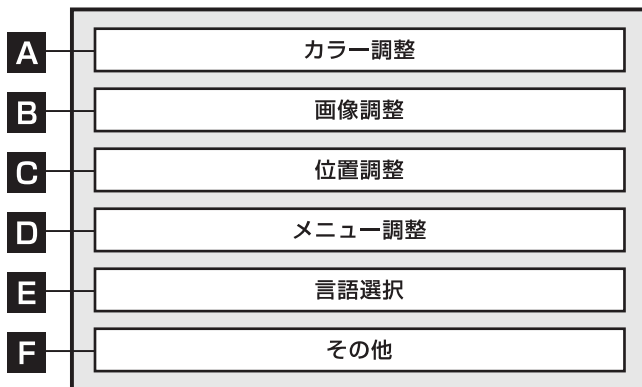
画面の設定

本体側面にあるボタンを使用し、画面の設定を行います。

①	メニュー画面の表示
②	カーソル移動(上) / 数値変更(大きい値に)
③	カーソル移動(下) / 数値変更(小さい値に)
④	決定ボタン

共通の操作方法

本体側面の「」ボタンでメニューを開き、「 」ボタンで [各項目] に合わせた状態で、「」ボタンを押して設定します。

メインメニュー

本体側面の「」ボタンを押すと下記の画面設定メニューが表示されます。

A カラー調整

画面映像の色味を調整します。

① コントラスト
② ブライトネス
③ 色合い
④ 色温
⑤ 戻る

① コントラスト
明るい部分と暗い部分との明度の差を調整します。

② ブライトネス
画面の明るさを調整します。

③ 色合い
色加減を調整します。

④ 色温
色温度から明るさを調整します。
9300/6500/5800/sRGB/USER から選択。

⑤ 戻る
前のメニューに戻ります。

B 画像調整

画面映像の質感を調整します。

① クロック
② フェーズ
③ ガンマー
④ シャープネス
⑤ 戻る

① クロック
ぼやけたり、滲んで見える場合に調整します。

② フェーズ
画面の滲み、ちらつきをを調整します。

③ ガンマー
入力される明るさの信号と出力される信号を調整します。

④ シャープネス
輪郭を強調する調整をします。

⑤ 戻る
前のメニューに戻ります。

画面の設定

C 位置調整

画面映像の位置を調整します。

① 水平ポジション
② 垂直ポジション
③ 戻る

① 水平ポジション
画面映像の横位置を調整します。

② 垂直ポジション
画面映像の縦位置を調整します。

③ 戻る
前のメニューに戻ります。

D メニュー調整

メニュー画面を調整します。

① 水平ポジション
② 垂直ポジション
③ メニュータイマー
④ 戻る

① 水平ポジション
画面映像の横位置を調整します。

② 垂直ポジション
画面映像の縦位置を調整します。

③ メニュータイマー
メニュー画面を表示する時間を設定します。

④ 戻る
前のメニューに戻ります。

E 言語調整

言語を変更します。

English（英語）
Francais（フランス語）
Deutsch（ドイツ語）
Espanol（スペイン語）
繁体中文（中国語）
簡体中文（中国語）
日本語

F その他

設定のリセットなどを行います。

① 信号ソース
② リセット
③ 音量
④ 戻る

① 信号ソース
映像入力の種類を設定します。

② リセット
画面の設定を工場出荷時に戻します。

③ 音量
本体スピーカーの音量を調整します。

④ 戻る
前のメニューに戻ります。

録画時間目安表(4ch 500GB)

■録画解像度:720×480　ハードディスク容量:500GB

(時間)

1秒間あたりのトータルコマ数		60枚	30枚	15枚	7.5枚
録画画質	最高画質	227 (9.4日)	455 (18.9日)	910 (37.9日)	1820 (75.8日)
	高画質	284 (11.8日)	568 (23.7日)	1137 (47.4日)	2275 (94.8日)
	標準	379 (15.8日)	758 (31.6日)	1516 (63.2日)	3033 (126.4日)
	低画質	568 (23.7日)	1137 (47.4日)	2275 (94.8日)	4550 (189.6日)
	最低画質	1137 (47.4日)	2275 (94.8日)	4550 (189.6日)	9101 (379.2日)

■録画解像度:720×240　ハードディスク容量:500GB

(時間)

1秒間あたりのトータルコマ数		120枚	60枚	30枚	15枚
録画画質	最高画質	455 (18.9日)	910 (37.9日)	1820 (75.8日)	3640 (151.6日)
	高画質	568 (23.7日)	1137 (47.4日)	2275 (94.8日)	4550 (18.9日)
	標準	758 (31.6日)	1516 (63.2日)	3033 (126.4日)	6067 (252.8日)
	低画質	1137 (47.4日)	2275 (94.8日)	4551 (189.6日)	9102 (379.2日)
	最低画質	2275 (94.8日)	4550 (189.6日)	9101 (379.2日)	18203 (758.4日)

■録画解像度:360×240　ハードディスク容量:500GB

(時間)

1秒間あたりのトータルコマ数		120枚	60枚	30枚	15枚
録画画質	最高画質	910 (37.9日)	1820 (75.8日)	3640 (151.6日)	7280 (303.3日)
	高画質	1137 (47.4日)	2275 (94.8日)	4550 (189.6日)	9100 (379.2日)
	標準	1516 (63.2日)	3033 (126.4日)	6067 (252.8日)	12134 (505.6日)
	低画質	2275 (94.8日)	4551 (189.6日)	9102 (379.2日)	18205 (758.5日)
	最低画質	4550 (189.6日)	9101 (379.2日)	18203 (758.4日)	36407 (1516.9日)

※録画時間は、スケジュール録画・モーション録画などの録画設定及び、その他環境よって増減する場合があります。
また、録画できる時間を保証するものではなく目安を記載したものとなります。

録画時間目安表(4ch 1000GB)

■録画解像度:720×480　ハードディスク容量:1000GB

（時間）

1秒間あたりのトータルコマ数		60枚	30枚	15枚	7.5枚
録画画質	最高画質	445 (18.9日)	910 (37.9日)	1820 (75.8日)	3640 (151.6日)
	高画質	568 (23.7日)	1137 (47.4日)	2275 (94.8日)	4550 (189.6日)
	標準	758 (31.6日)	1516 (63.2日)	3033 (126.4日)	6067 (252.8日)
	低画質	1137 (47.4日)	2275 (94.8日)	4551 (189.6日)	9102 (379.2日)
	最低画質	2275 (94.8日)	4550 (189.6日)	9101 (379.2日)	18203 (758.4日)

■録画解像度:720×240　ハードディスク容量:1000GB

（時間）

1秒間あたりのトータルコマ数		120枚	60枚	30枚	15枚
録画画質	最高画質	910 (37.9日)	1820 (75.8日)	3640 (151.6日)	7280 (303.3日)
	高画質	1137 (47.4日)	2275 (94.8日)	4550 (189.6日)	9100 (379.2日)
	標準	1516 (63.2日)	3033 (126.4日)	6067 (252.8日)	12134 (505.6日)
	低画質	2275 (94.8日)	4551 (189.6日)	9102 (379.2日)	18205 (758.5日)
	最低画質	4550 (189.6日)	9101 (379.2日)	18203 (758.4日)	36407 (1516.9日)

■録画解像度:360×240　ハードディスク容量:1000GB

（時間）

1秒間あたりのトータルコマ数		120枚	60枚	30枚	15枚
録画画質	最高画質	1820 (75.8日)	3640 (151.6日)	7280 (303.3日)	14560 (606.6日)
	高画質	2275 (94.8日)	4550 (189.6日)	9100 (379.2日)	18200 (758.3日)
	標準	3033 (126.4日)	6067 (252.8日)	12134 (505.6日)	24268 (1011.1日)
	低画質	4551 (189.6日)	9102 (379.2日)	18205 (758.5日)	36407 (1516.9日)
	最低画質	9102 (379.2日)	18205 (758.5日)	36407 (1516.9日)	72814 (6067.8日)

※録画時間は、スケジュール録画・モーション録画などの録画設定及び、その他環境よって増減する場合があります。
また、録画できる時間を保証するものではなく目安を記載したものとなります。

録画時間目安表(8ch 500GB)

■録画解像度:720×480　ハードディスク容量:500GB

（時間）

1秒間あたりのトータルコマ数		60枚	40枚	20枚	8枚
録画画質	最高画質	189 (7.5日)	284 (11.8日)	568 (23.6日)	1421 (59.2日)
	高画質	227 (9.4日)	341 (14日)	682 (28.4日)	1706 (71日)
	標準	284 (11.8日)	426 (17.7日)	853 (35.5日)	2133 (88.8日)
	低画質	568 (23.6日)	853 (35.5日)	1707 (71.1日)	4267 (177.8日)
	最低画質	1137 (47.3日)	1706 (71日)	3412 (142.1日)	8531 (355.4日)

■録画解像度:720×240　ハードディスク容量:500GB

（時間）

1秒間あたりのトータルコマ数		120枚	60枚	40枚	20枚
録画画質	最高画質	189 (7.5日)	379 (15.7日)	568 (23.6日)	1137 (47.3日)
	高画質	227 (9.4日)	455 (18.9日)	682 (28.4日)	1365 (56.8日)
	標準	284 (11.8日)	569 (23.7日)	853 (35.5日)	1707 (71.1日)
	低画質	568 (23.6日)	1138 (47.4日)	1707 (71.1日)	3414 (142.2日)
	最低画質	1137 (47.3日)	2275 (94.7日)	3412 (142.1日)	6824 (284.3日)

■録画解像度:360×240　ハードディスク容量:500GB

（時間）

1秒間あたりのトータルコマ数		240枚	120枚	60枚	40枚
録画画質	最高画質	189 (7.5日)	379 (15.7日)	758 (31.5日)	1137 (47.3日)
	高画質	227 (9.4日)	455 (18.9日)	910 (37.9日)	1365 (56.8日)
	標準	284 (11.8日)	569 (23.7日)	1138 (47.4日)	1707 (71.1日)
	低画質	568 (23.6日)	1138 (47.4日)	2276 (94.8日)	3414 (142.2日)
	最低画質	1137 (47.3日)	2275 (94.7日)	3414 (142.2日)	6824 (284.3日)

※録画時間は、スケジュール録画･モーション録画などの録画設定及び、その他環境よって増減する場合があります。
また、録画できる時間を保証するものではなく目安を記載したものとなります。

録画時間目安表(8ch 1000GB)

■録画解像度:720×480　ハードディスク容量:1000GB

（時間）

1秒間あたりのトータルコマ数		60枚	40枚	20枚	8枚
録画画質	最高画質	379 (15日)	568 (23日)	1136 (47日)	2842 (118日)
	高画質	455 (18日)	682 (28日)	1365 (56日)	3412 (142日)
	標準	569 (23日)	853 (35日)	1707 (71日)	4267 (177日)
	低画質	1136 (47日)	1707 (71日)	3414 (142日)	8535 (355日)
	最低画質	2275 (94日)	3412 (142日)	6824 (284日)	17062 (710日)

■録画解像度:720×240　ハードディスク容量:1000GB

（時間）

1秒間あたりのトータルコマ数		120枚	60枚	40枚	20枚
録画画質	最高画質	379 (15日)	758 (31日)	1136 (47日)	2274 (97日)
	高画質	455 (18日)	910 (37日)	1365 (56日)	2730 (113日)
	標準	569 (23日)	1138 (47日)	1707 (71日)	3414 (142日)
	低画質	1136 (47日)	2276 (94日)	3414 (142日)	6828 (284日)
	最低画質	2275 (94日)	4550 (189日)	6824 (284日)	13649 (568日)

■録画解像度:360×240　ハードディスク容量:1000GB

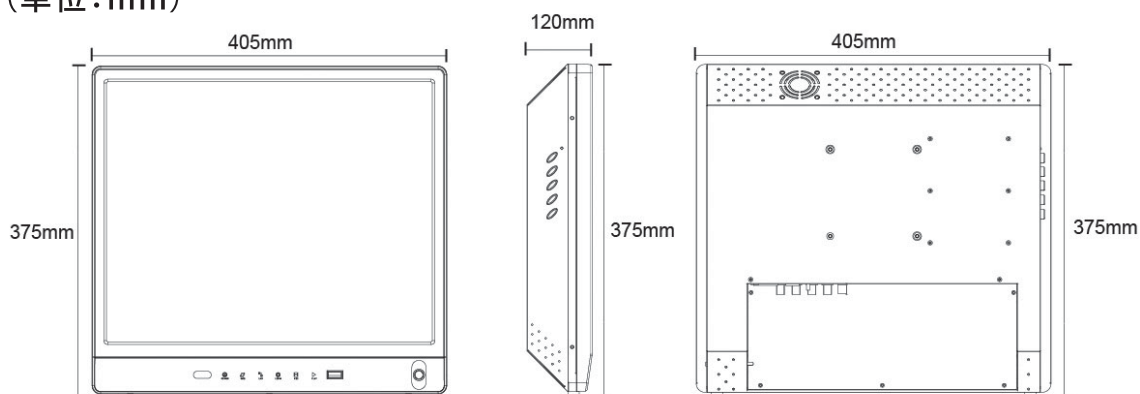
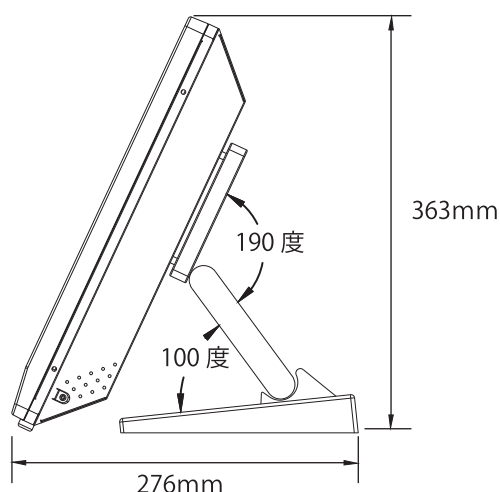
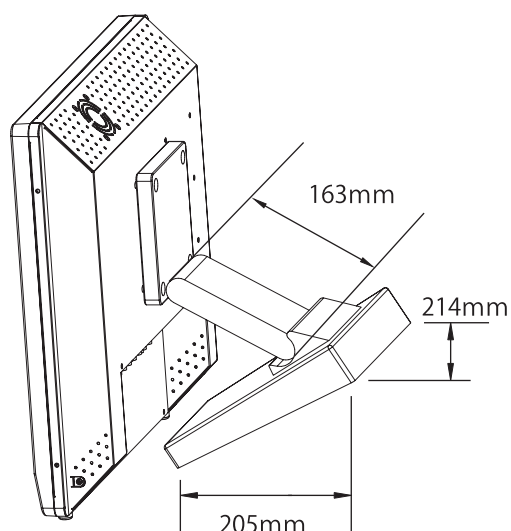
（時間）

1秒間あたりのトータルコマ数		240枚	120枚	60枚	40枚
録画画質	最高画質	379 (15日)	758 (31日)	1516 (63日)	2274 (97日)
	高画質	455 (18日)	910 (37日)	1820 (75日)	2730 (113日)
	標準	569 (23日)	1138 (47日)	2276 (94日)	3414 (142日)
	低画質	1138 (47日)	2276 (94日)	4552 (189日)	6828 (284日)
	最低画質	2275 (94日)	4551 (189日)	6828 (284日)	13653 (568日)

※録画時間は、スケジュール録画・モーション録画などの録画設定及び、その他環境よって増減する場合があります。
また、録画できる時間を保証するものではなく目安を記載したものとなります。

仕様

型番	RD-3925	RD-3926	RD-3930	RD-3931
映像入力	4チャンネル(BNC)		8チャンネル(BNC)	
映像出力	メイン × 1(BNC) / スポット × 1(BNC)			
最大コマ数	120 コマ		240 コマ	
音声入力	1ライン入力(RCA)		4ライン入力(RCA)	
音声出力	1ライン出力(RCA)		2ライン出力(RCA)	
圧縮方式	H.264			
記録方式	常時録画、スケジュール記録、モーション記録			
記録解像度 及び最大コマ数	720×480ピクセル(最大30コマ) 720×240ピクセル(最大60コマ) 360×240ピクセル(最大120コマ)		720×480ピクセル(最大60コマ) 720×240ピクセル(最大120コマ) 360×240ピクセル(最大240コマ)	
画質	5段階(最高画質·高画質·標準·低画質·最低画質)			
上書き機能	あり			
ハードディスク	500GB	1000GB	500GB	1000GB
バックアップ	USB2.0×1			
動き検知	22 x 15グリッド、感度調節、マスク機能あり			
ビデオロス検知	あり			
通信方式	イーサネット 10/100Mbps			
リモートソフトウェア	あり			
リモート操作	モニタ、再生、記録、システム設定、アーカイブ			
外形寸法	405(幅)x120(奥行)x375(高さ)mm			
重量	5.3kg			
動作環境温度	5 ºC ~ 40 ºC			
動作環境湿度	10 % ~ 90 % 結露なきこと			
電源	DC12V/60W			
付属品	取扱説明書·DC12Vアダプター·リモコン·CD-ROM			

■ 外形寸法図(単位:mm)

■ スタンド部寸法図と角度

故障かな?と思ったら

症状	原因	処置のしかた
電源が入らない	電源コンセントからはずれている	確実にコンセントに差し込む
モニタに映像が出ない	接続がまちがっている	正しく接続する
	周辺機器やモニタの電源が入っていない	電源を入れる
	VGA のスイッチの設定がまちがっている	スイッチを正しく設定する
リモコンを押しても動作しない	電池がなくなっている	電池を新しいものに変える
記録できない	記録領域が一杯になっている	データを削除する
	上書き設定を「しない」に設定している	録画設定内上書きを [する] に
タイマー記録ができない	日付・時刻がまちがっている	日付・時刻を正しく設定する
	タイマー記録設定が正しくない	タイマー記録の設定を正しくやり直す
モーション録画ができない	モーション設定が正しくない	録画設定を正しくやり直す
日付と時刻が表示しない	操作表示部の表示を消している	システム設定内のディスプレイ設定を正しくやり直す

■電源が瞬断した場合

録画スピードや時刻が変化することがありますが、これは異常ではありません。
また、再生は停止しますが録画は電源が復帰するとふたたび録画状態になります。

■システムダウン

もし、まったく動作しなくなったときは、次の手順で確認してください。
① 電源を入切する。
② ①を繰り返しおこなっても動作しないときは、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日から 1 年間です

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

●本機（ハードディスクデジタルレコーダー）が故障した場合、稼動していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

① 故障の状況（できるだけくわしく）
② 品名と品番
（4chDVR RD-3925/RD-3926）
（8chDVR RD-3930/RD-3931）
③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
④ 製造番号（保証書に記入）
⑤ お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について
特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。